

5. 説明書類編

5-1 取扱説明書



取扱説明書

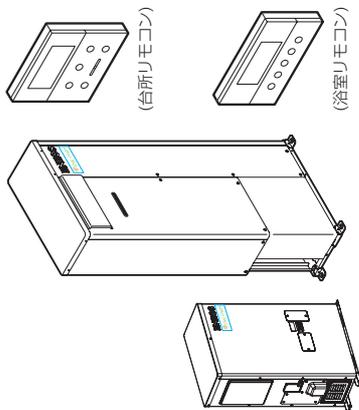
発電ユニット

FCP-070CPC2 (LPガス仕様)

FCP-070CNB2 (都市ガス13A仕様)

貯湯ユニット

SFCG-91 EN



エネファームのある生活 2

はじめに確認 3

使用前の準備 21

給湯・お風呂 27

暖房 43

発電 49

エネリック 53

設定メニュー 77

故障かな? 85

長く使っていただくために 95

その他 105

このたびは ENEOS・エネファームをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、JX日鉱日石エネルギー エネファームコールセンター(0120-870486)にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



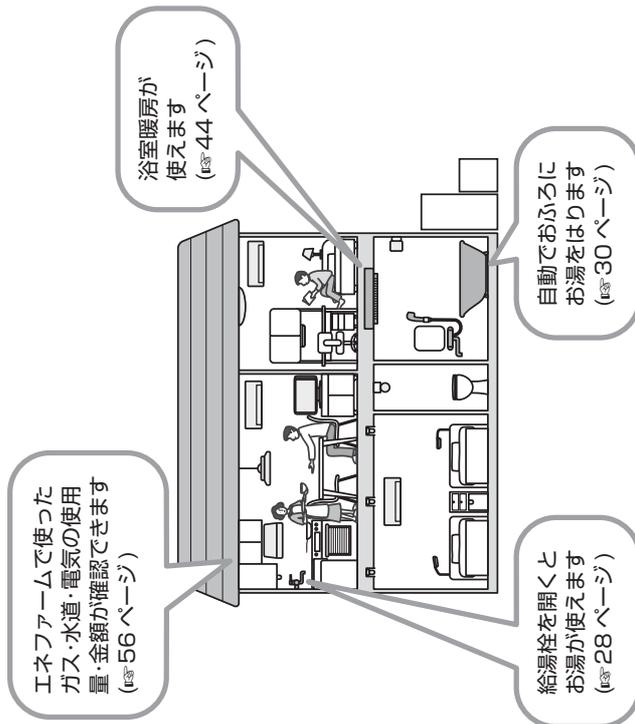
エネルギーを、ステキに。 ENEOS

www.eneo.jxgroup.co.jp

エネファームのある生活

エネファームとは

発電ユニットと貯湯ユニットを組み合わせて使用することで、ご家庭に電気および熱を効率的に供給します。お湯が足りないときは、バックアップ給湯器でお湯を沸かします。



特長

- ・貯湯ユニットは発電ユニットから発生する排熱を利用して、給湯・お風呂などを利用することができます。
- ・発電ユニットで作られた電気は家庭内（照明・冷蔵庫・テレビなど）で使用します。
- ・発電ユニットで作られた電気を優先的に使用し、不足分は電力会社から供給される電気を使用します。
- ・リモコンの表示と音声で電気と熱の利用状況をお知らせします。<エネルギー機能>
- ・断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。

はじめに確認

安全に正しく使用していただくために	4
取扱説明書の見かた	13
各部のなまえとはたらき	14
台所リモコン	14
浴室リモコン	16
表示について	18
発電ユニット	19
貯湯ユニット	20

安全に正しく使用していただくために

- ご使用前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

・ 総表示について次のような意味があります。

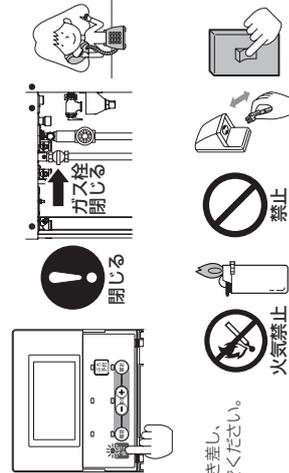
	一般的な危険・警告・注意		高温注意		接触禁止
	感電注意		一般的な禁止		分解禁止
	火災注意		火気禁止		必ず行うこと

危険(DANGER)

ガス漏れに注意

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。【不在停止】スイッチを約3秒間押し、発熱ユニット・貯湯ユニットは自動停止します。ガス栓を閉じ、ガス供給会社にご連絡ください。(※6ページ)

近傍で火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」は絶対にしないでください。



危険(DANGER)

屋内(浴室等)への設置禁止

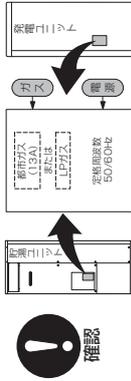
屋外設置型ですので、絶対に屋内(浴室等)には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。



警告(WARNING)

ガスの種類・電源の確認

(不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)
必ず銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。
・ガス種は都市ガス(13A)、またはLPガス、電源は単相3線式100/200V(発電ユニット)、AC100V(貯湯ユニット)、定格周波数は50/60Hzです。
・銘板は右図の位置に貼っています。



やけどに注意



シャワーを使用するときや、入浴するときは手で湯温を確かめてください。使用中はシャワー使用者以外のお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。また、貯湯ユニットはお湯がタンク内にたまっている状態で停電中では熱いお湯が出る場合があります。特に小さなお子様には注意してください。



禁止

(床暖房をご使用の場合)
床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの方が注意してください。
(乳幼児や自分の意思で体を動かさない方、疲労の激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方)
(皮膚や皮膚感覚の弱い方など)



接触禁止

沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。また、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。

設置・移設・修理の注意

設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ずエネファームコントロールセンターに連絡してください。また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。



分解禁止

安全に正しく使用していただくために

警告(WARNING)

異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合、エネファームは使用できません。

ガス漏れの場合は、近傍で火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」は絶対にしないでください。

1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。
ただし、換気扇は回さないでください。
十分に換気してから2以下を行ってください。

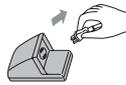
2 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで浴室暖房運転 (※44ページ) と暖房運転 (※48ページ) の停止・予約解除を行います。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

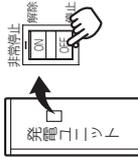
3 給湯栓を閉じる

4 貯湯ユニットの電源プラグを抜く

緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。



5 発電ユニットの非常停止スイッチを「OFF(停止)」にする



6 ガス栓、給水元栓を閉じる



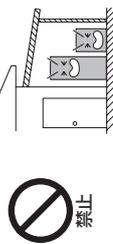
7 故障・異常を処置する

「故障かな?」(※86～94ページ)に従って処置してください。

8 エネファームコールセンター(0120-870486)に連絡する

困り禁止

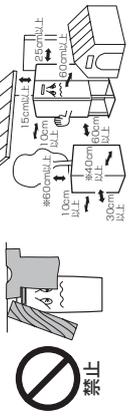
設置後、発電ユニット・貯湯ユニットや排気部を液板やビニールなどで囲んで屋内状態にしないでください。
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



警告(WARNING)

可燃物に注意

発電ユニット・貯湯ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かないでください。また、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ等を置かないでください。火災の原因になります。(※はメンテナンススペースとして必要な距離です。)



引火のおそれがあるものの使用禁止

発電ユニット・貯湯ユニットや排気部の周囲ではスプレー、ガンリン、ペンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。火災・感電の原因になります。



濡れた手危険

電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。



電源コードを切断して延長しない

電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災等の原因になります。



電源コードは束ねたまま使用しない

電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、濡んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。



電源プラグのお手入れをする

ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると油気などで絶縁不良になり火災の原因になります。電源プラグは発電機運転停止中に抜いてください。



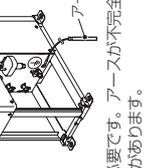
許容電力以上の使用禁止

コンセントや配線器具の定格を超えたり、たこ足配線で定格を超えると、発熱により火災の原因になります。

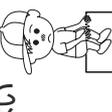
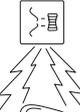


アースの確認

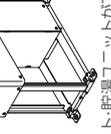
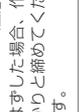
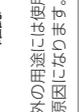
この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。



安全に正しく使用していただくために

<p>警告(WARNING)</p> <p>子どもに注意</p>  <p>浴そうの循環アダプター付近で、もぐったり、浴室で遊ばせないでください。思わぬ事故につながる可能性があります。特に小さなお子様には注意してください。</p> <p>禁止</p> <p>循環アダプターを締めると必ず行うこと</p> <p>循環アダプターを締めると必ず行うこと</p> <p>循環アダプターを締めると必ず行うこと</p>	<p>太陽熱温水器との接続禁止</p>  <p>禁止</p> <p>太陽熱温水器と接続することはできません。</p>
<p>ガス配管の接続</p> <p>必ず行うこと</p> <p>この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要です。販売店またはおまのりガス会社に依頼してください。</p>	<p>発電ユニットや貯湯ユニットに無理な力を加えない</p>  <p>禁止</p> <p>発電ユニットや貯湯ユニットの上のつたり、種木鉢等を置いたりしないでください。ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。</p>
<p>給湯中の外出・就寝禁止</p> <p>(火災の原因)</p>  <p>禁止</p> <p>給湯・ふる使用時、暖房中の外出や就寝は絶対にしてください。</p>	<p>暖房用不凍液に注意</p>  <p>注意</p> <p>不凍液を万一飲んでしまった場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。</p>
<p>注意(CAUTION)</p> <p>リモコンに耳を近づけて使用しない</p>  <p>禁止</p> <p>大きな音が出る場合があります。聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。</p>	<p>注意(CAUTION)</p> <p>発電ユニットの換気入口と自動車の排気口は1m以上離してください。また、排気ガスが直接当たらないようにしてください。</p> <p>可燃性ガス検知が誤作動する場合があります。</p> <p>温泉地で当たっては、火山性ガスなどの異臭の全くない環境でご使用ください。</p> <p>発電ユニットの燃料電池やセンサー類の劣化の原因になります。</p>

注意(CAUTION)

<p>指定の機器と接続すること</p>  <p>確認</p> <p>指定の発電ユニット・貯湯ユニットと接続してください。故障・やけどの原因になります。</p>	<p>機器の固定確認 (事故の原因)</p>  <p>確認</p> <p>発電ユニット・貯湯ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。</p>
<p>配管カバーをはずした際の注意</p>  <p>注意</p> <p>貯湯ユニットの配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧ねじをしっかりと締めてください。思わぬ事故の原因になります。</p>	<p>用途に注意</p>  <p>確認</p> <p>給湯、シャワー、追いだし、暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。</p>
<p>貯湯ユニット内部のお湯を排水するときは</p>  <p>高温注意</p> <p>やけど防止や配管保護のために必ず冷めしてから排水してください。冷めていないと高温水が排水される場合があります。</p>	<p>逃し弁の確認</p>  <p>確認</p> <p>貯湯ユニットの逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」(p.96ページ)に従って作動テストを行ってください。</p>
<p>電源コードを持って引き抜かない</p>  <p>禁止</p> <p>電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っ張ると破損して火災・感電の原因になります。</p>	<p>パネルヒーターに注意</p>  <p>接触禁止</p> <p>(パネルヒーターをご使用の場合)</p> <p>パネルヒーターの表面は高温になるので触らないでください。やけどのおそれがあります。特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。</p>
<p>空気のきれいな環境での使用</p>  <p>注意</p> <p>発電ユニットの換気入口と自動車の排気口は1m以上離してください。また、排気ガスが直接当たらないようにしてください。</p> <p>可燃性ガス検知が誤作動する場合があります。</p> <p>温泉地で当たっては、火山性ガスなどの異臭の全くない環境でご使用ください。</p> <p>発電ユニットの燃料電池やセンサー類の劣化の原因になります。</p>	<p>床暖房の使用について</p>  <p>禁止</p> <p>(床暖房をご使用の場合)</p> <p>床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。またカーペット式床暖房に燃料油のを流したり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。</p>

はじめに確認

安全に正しく使用していただくために

⚠ 注意 (CAUTION)

飲用しないでください

そのまま飲用しないでください。長期間のご使用によって貯湯タンク内に水アカがたまり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまった水）は雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、直ちにエネファームセンターに連絡してください。

地下水・井戸水・温泉水ではこの機器を使用しないでください

給水は必ず「水道法上の水道水」を使用してください。水質によっては機器の配管内部に異物が付着し故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。



禁止



禁止

お願い (NOTICE)

ふろの空き禁止 (故障の原因)

追いだきをすするときには循環アダプターから5cm以上の水位を保ってください。



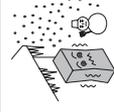
確認

循環アダプターをふさがない

浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないでください。故障の原因になります。



禁止



5cm以上

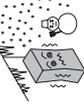
家庭用以外のご使用について

(事故・故障の原因)



禁止

冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも高い寒波のため機器や配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。(※103ページ)



凍結に注意

石けんの使用禁止

浴そう内では石けんやボディージェルを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。



禁止



入浴剤に注意

イオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。また注意文をよく読んでから使用してください。



禁止

お願い (NOTICE)

混合水栓について



必ず行うこと

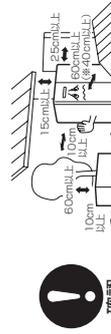
混合水栓は必ず逆止機能付きのものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓（通水抵抗の少ないもの）の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めに設定してください。



排気口の周囲

植物やベットなど、燃焼排気ガスによって加熱されるものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。また増築などによって、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色、破損、腐食の原因となります。

メンテナンススペースの確保



確認

積雪時の注意

(事故の原因)



注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないように片検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部・排気部をふさがれおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

長期の停電時の注意



注意

すべての運転が停止しますので、停電復旧後は必要に応じて運転を再開してください。約24時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。(※24ページ)

冬季の凍結防止の注意



注意

凍結予防のため電源は絶対に「切」にしないでください。すべての運転が停止しますので、凍結による破損のおそれがあります。(※103ページ)

循環アダプターのフィルターの詰まりに注意

浴そうにミカンやレモン等を浮かべて使用しないでください。またポリリ等をご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりおそれがあります。



禁止



リモコンについて

リモコンに故意に水やシャンプー等をかけないでください。またお子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。リモコンは分解したり乱入に扱わないでください。故障の原因になります。リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。リモコンの使用環境温度は-10～60℃の範囲です。

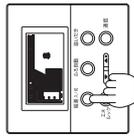


禁止

安全に正しく使用していただくために

お願い(NOTICE)

断水のとときは (故障の原因)



必ず行うこと

「給湯」スイッチを「切」にしてください。
リモコン表示部に「260」が表示された場合は「故障表示一覧表」(p.89～91 ページ)に従ってください。

指定された別売部品以外は使用しない (故障の原因)



必ず行うこと

必ず指定された別売部品を使用してください。

電源について



必ず行うこと

凍結予防運転のために電氣を使用しています。緊急の場合以外はコンセントから電源プラグを抜かないでください。

故障表示が表示されたときは



必ず行うこと

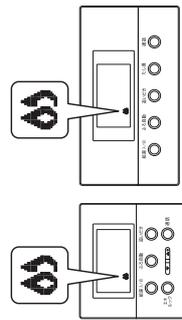
故障表示が表示されたときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災・事故の原因になります。(p.89～91 ページ)

点火・着火・消火の確認



確認

リモコンの補助熱源燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。



お願い(NOTICE)

リモコンの設置場所について



必ず行うこと

台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起すことがあります。そのような場合は、販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

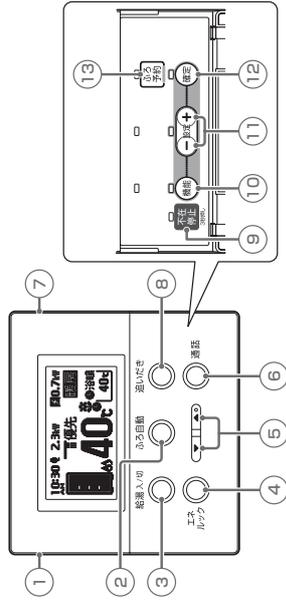
はじめに確認

取扱説明書の見かた

- ・本文中のスイッチ名称については [] で囲っています。
例 機能スイッチ → [機能]スイッチ
- ・参照ページについて
(p.00ページ) 参照ページを示しています。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン

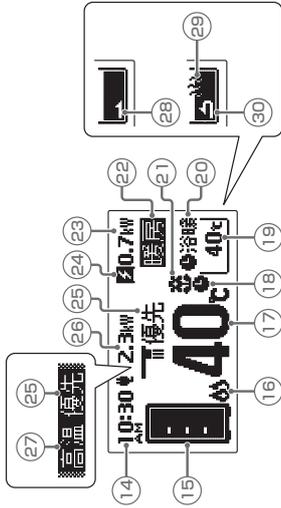


- ① マイク
- ② ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)
おふろにお湯をほります。
点滅…お湯はり中、またはお湯はり準備中
点灯…保温運転中
- ③ 給湯スイッチ(給湯ランプ)
給湯の運転/停止をします。
[給湯]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ④ エネルギースイッチ(エネルギーランプ)
発電、電気、お湯などの利用状況を確認できます。
- ⑤ 給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節ができます。
(優先表示が点灯中のみ)
エネルギー表示は表示を切り替えます。
- ⑥ 通話スイッチ(通話ランプ)
浴室側と通話できます。
- ⑦ スピーカー
- ⑧ 追いだきスイッチ(追いだきランプ)
追いだきします。
[追いだき]スイッチが「入」のときに点灯します。

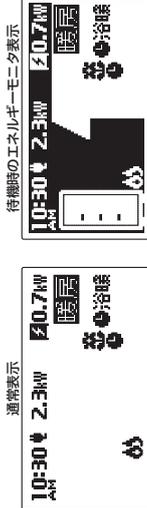
液晶ディスプレイの特性について
 以下の場合は故障ではありません。
 ・表示内容やコントラスト調整などによる、明るさのムラ
 ・画面を正面以外から見るときの表示色の变化
 ・エネルギー表示が低いときのゆっくりとした表示切り替え

表示部

■ [給湯]スイッチを「入」にしたときの表示



■ [給湯]スイッチを「切」にしたときの表示



[エネルギーの設定] (0) 表示有無の設定 (※72ページ) でどちらを表示させるか選択できます。

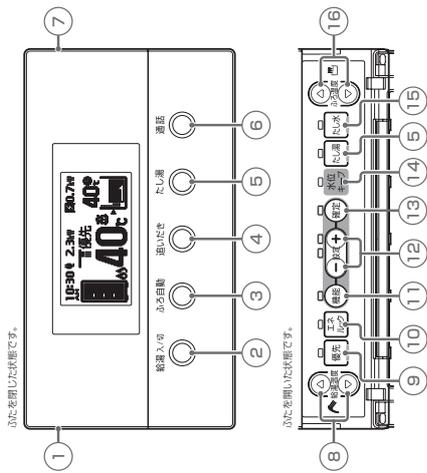
- ⑭ 現在時刻表示
現在時刻を表示します。
- ⑮ 貯湯温度表示 (※18ページ)
貯湯タンク内の平均貯湯温度を表示します。
- ⑯ 補助熱源機燃焼表示
点灯…補助熱源機が燃焼しています。
- ⑰ 給湯温度表示
給湯設定温度を表示します。
- ⑱ ふろ予約表示
ふろ自動運転の予約中に表示します。
- ⑲ ふろ温度表示
お湯(沸き上げ温度)を表示します。
お湯はり表示・追いだき表示中・保温表示中は表示しません。
- ⑳ 浴室暖房表示
浴暖…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。
浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。
- ㉑ 達成マーク表示 (※18ページ)
エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。
- ㉒ 暖房表示
点灯…暖房運転中です。
- ㉓ 発電量表示
発電量を表示します。
- ㉔ 発電表示 (※18ページ)
発電ユニットと貯湯ユニットの運転状態を表示します。
- ㉕ 優先表示
この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ㉖ 電気使用量表示
ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
- ㉗ 高温表示
給湯設定温度が55°C以上のときに表示します。
- ㉘ お湯はり表示
ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴槽にお湯・水を入れているときに点滅します。
- ㉙ 保温表示
保温運転・追いだき中です。
- ㉚ 追いだき表示
追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
 発電量と電気使用量は小数第2位を四捨五入して表示しています。

はじめに確認

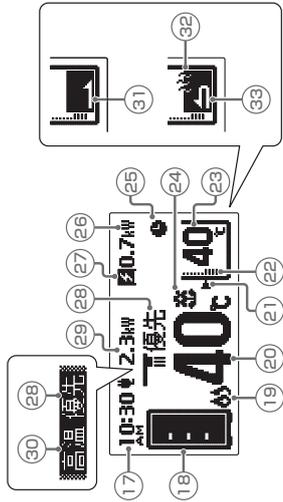
各部のなまえとはたらき

浴室リモコン



- ① マイク
- ② 給湯スイッチ (給湯ランプ)
お風呂の運転/停止をします。
[給湯]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ③ ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
お風呂にお湯をばります。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中
点灯…保温運転中
- ④ 追いだきスイッチ (追いだきランプ)
追いだきをします。
[追いだき]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑤ たし湯スイッチ (たし湯ランプ)
たし湯をします。
[たし湯]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑥ 通話スイッチ (通話ランプ)
通話ができます。
- ⑦ スピーカー
- ⑧ 給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節ができます。
(優先表示が点灯中のみ)
エネルギー表示は表示を切り替えます。
- ⑨ 優先スイッチ (優先ランプ)
浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ⑩ エネルギースイッチ (エネルギーランプ)
発電・電気・お湯などの利用状況を確認できます。
- ⑪ 機能スイッチ (※78ページ)
音量、水位等を設定します。
- ⑫ 設定スイッチ
選択した機能の設定を変更します。
- ⑬ 確定スイッチ
機能設定の内容を確認します。
確定後、再度押すと通常の表示に戻ります。
- ⑭ 水位キーブススイッチ (水位キーブスランプ)
自動たし湯を解除します。
水位キーブスランプが消灯します。
- ⑮ たし水スイッチ (たし水ランプ)
浴そうにたし水をします。
[たし水]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑯ ふろ温度調節スイッチ
ふろ温度を調節します。

表示部



- ⑰ 現在時刻表示
現在時刻を表示します。
- ⑱ 貯湯温度表示 (※18ページ)
貯湯タンク内の平均貯湯温度を表示します。
- ⑲ 補助熱源機燃焼表示
点灯…補助熱源機が燃焼しています。
- ⑳ 給湯温度表示
給湯設定温度を表示します。
- ㉑ 水位キーブス表示
点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。
- ㉒ 水位表示
ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。
- ㉓ ふろ温度表示
ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。
表示位置は運転状態によって変わります。
- ㉔ 達成マーク表示 (※18ページ)
エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。
- ㉕ ふろ予約表示
ふろ自動運転の予約中に表示します。
- ㉖ 発電量表示
発電量を表示します。
- ㉗ 発電表示 (※18ページ)
発電ユニットと貯湯ユニットの運転状態を表示します。
- ㉘ 優先表示
この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ㉙ 電気使用量表示
ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
- ㉚ 高温表示
給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
- ㉛ お湯はり表示
ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
- ㉜ 保温表示
保温運転・追いだき中です。
- ㉝ 追いだき表示
追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

液晶ディスプレイの特性について

- 以下の場合は故障ではありません。
 - 表示内容やコントラスト調整などによる、明るさのムラ
 - 画面を正面以外から見るときの表示色の变化
 - 気温が低いときのゆっくりとした表示切り替え

各部のなまえとはたらき

表示について

貯湯温度表示

- 貯湯タンク内のお湯の平均温度を計算し、リモコンに表示します。
- 貯湯温度の表示目安は以下の表の通りです。
- 季節による水道水温度の変化に伴い、表示状況は変化します。冬季は水道水温が低い為、表示がいくつ場合もあります。
- 発電ユニットで回収した熱は貯湯タンク上部から貯えられ、平均温度が上昇します。この場合は上向き矢印↑が表示されます。平均お湯を使用すると、貯湯タンク内下部から水道水が注水され、平均温度が下がります。この場合は下向き矢印↓が表示されます。
- 貯湯タンク内のお湯がリモコン設定温度より低い場合は補助熱源機が作動します。
- 貯湯温度表示がリモコン設定温度以上の範囲を示している場合、補助熱源機が約30秒作動する場合があります。これはお湯の出を早くする為で、故障ではありません。

お湯を貯え中



お湯を使用中



貯湯温度の表示目安				
リモコン表示				
お湯の平均目安温度	約60℃以上	約50～59℃	約40～49℃	約30～39℃
補助熱源機作動目安※				

※リモコン設定温度40℃の場合

発電表示

- 発電ユニットと貯湯ユニットの運転動作を表示しています。

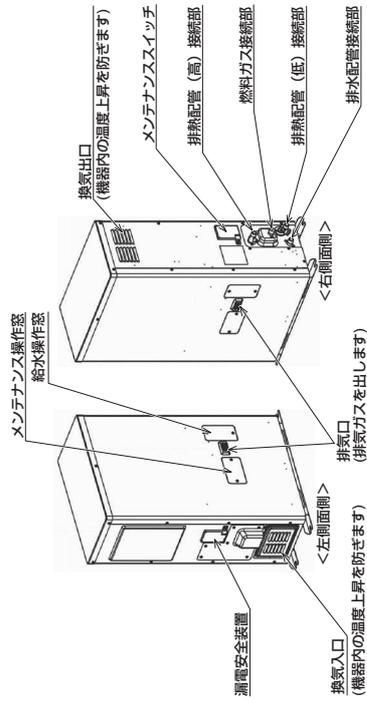
	発電	発電しています。点灯…発電中 点滅(2秒周期)…発電準備中 点滅(4秒周期)…停止移行中
	凍結防止運転	排熱回路の凍結防止をしています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなるため貯湯タンク内の水質維持のため、お湯を高湯にしています。貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。) (※103ページ)
	マイコンメーターの確認(ガスメーター)	マイコンメーター(ガスメーター)の機能を確認するために発電ユニットを約24時間停止させます。ご家庭で使用する全てのガスを使用しない時間が連続1時間以上必要です。深夜などにガス機器の使用は控えてください。
表示なし	停止中	手動モード停止、または不在停止しています。故障表示を表示している場合は発電ユニットの取扱い手順に従ってください。

達成マーク

- 「エネルギー表示の設定をする」(※62ページ)で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。

	目標値を達成しています。		目標値を達成しています。
	目標値を大きく下回っています。		目標値を大きく下回っています。
	目標値を大きく下回っています。		目標値を大きく下回っています。

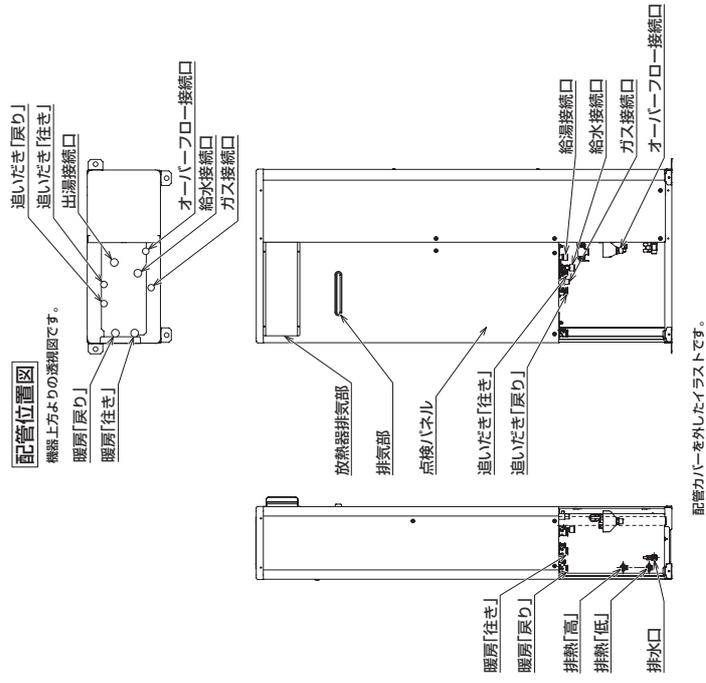
発電ユニット



はじめに確認

各部のなまえとはたらき

貯湯ユニット



使用前の準備

設置状態の確認	22
ご使用前の準備と確認	23
時計を合わせる	24
現在時刻の設定	24
時計の表示方法の設定	26

設置状態の確認

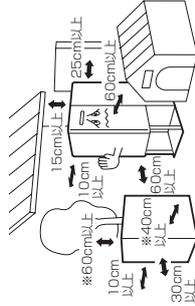
1 設置場所

発電ユニットと貯湯ユニットの設置場所は、次のことを満たしていることを確認してください。

- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(壁板などで囲まないとダメ)
- 落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段、避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらさない場所
- 駐車場の近くなど車の排気が直接あたらない場所(発電ユニットの換気入口と自動車の排気口は1m以上)

2 周囲の防火処置

火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。(※はメンテナンスベースとして必要な距離です。)



3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを発電ユニットと貯湯ユニットの近くに置かないでください。(ガソリン、ペンジン、灯油、スプレー缶等) また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



確認

⚠ 注意 (CAUTION)

発電ユニット・貯湯ユニットの上に物を置かないでください。故障や思わぬ事故の原因となります。



禁止

ご使用前の準備と確認

1 発電ユニットと貯湯ユニットおよび周辺の確認

- 給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
- 発電ユニットと貯湯ユニットの近くにガソリン・ペンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



確認

2 給水元栓を開く

3 ガス栓を開く

- ガス漏れがないことを確認してください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- リモコンに「260」を表示した場合は「貯湯ユニットの水曜日」(※102ページ)に従って通水を行ってください。

5 水漏れの確認

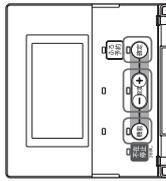
- 発電ユニットと貯湯ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

使用
前
の
準
備

時計を合わせる

現在時刻の設定

台所リモコン



注意

- 必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

お知らせ

- 【給湯】スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」または「12:00」が点滅しているときは、現在時刻を設定し直してください。
- 手順6で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、【機能】スイッチを押すと「時刻・その他グループ」内の機能を開けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 設定を押す

- 現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。



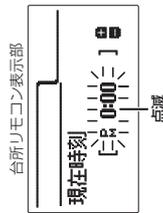
3 設定項目で「時刻・その他設定」を選び、確定を押す

- 時刻・その他設定グループの項目を表示します。



4 もう一度確定を押す

- 現在の設定が点滅します。



5 設定+で現在時刻を設定する

- 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



6 確定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



7 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

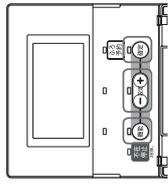


時計を合わせる

時計の表示方法の設定

時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」が選択できます。

台所リモコン



お知らせ

- ・時計の表示を変更すると、現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。
- ・「給湯スイッチの「入・切」」に関係なく設定できます。
- ・時刻表示はお買い上げ時には「12h」に設定されています。
- ・手順④で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 [確定] を押す

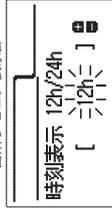
3 [戻り] で「時刻・その他設定」を選び、[確定] を押す

- ・時刻・その他設定グループの項目を表示します。



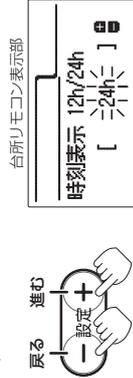
4 [戻り+] で「時刻表示12h/24h」を選び、[設定+] を押す

- ・現在の設定が点滅します。



5 [戻り+] で時刻表示を選ぶ

- ・押すごとに「12h」(AM・PM表示)と「24h」(24時間表示)を交互に繰り返します。



6 [確定] を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

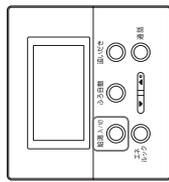
- ・通常の表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

給湯・おふる

お湯を使う	28
お湯の温度を調節する	29
おふるにお湯をはる(ふる自動運転)	30
お湯はりの温度を設定する	32
お湯はりの水位を設定する	33
ぬるいおふるを沸かし直す(追っだし運転)	34
お湯や水をたす(たし湯・たし水運転)	35
たし湯運転	35
たし水運転	35
お湯はりを予約する	36
予約時刻を設定する	36
予約する	38
浴室と台所で通話する(インターホン)	39
通話する	39
通話音量を設定する	40

お湯を使う

台所リモコン

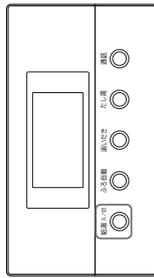


1 給湯入切を押して、「入」にする

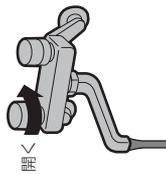
- ・優先ランプ(給湯スイッチの周りが点灯します。)
- ・給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせし、高温表示が点灯します。



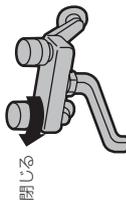
浴室リモコン



2 給湯栓を開いて、お湯を出す



3 使い終わったら、給湯栓を閉じる



- ・長時間使用しないときはリモコンの[給湯]スイッチを「切」にしてください。

警告

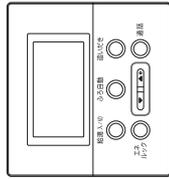
- ・給湯中は優先切替をしないでください。突然熱湯が出て、やけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- ・シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- ・表示の温度をよく確かめてから使用した後、あらためて使用するときには特に注意してください。
- ・停電時や故障時でもお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- ・給湯中に追いだし運転や風呂運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ・風呂自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、風呂運転は一時中断することがあります。
- ・風呂運転を一時中断しないようには「湯はり中断」(p.80ページ)に「しない」に設定します。

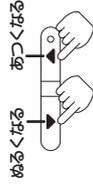
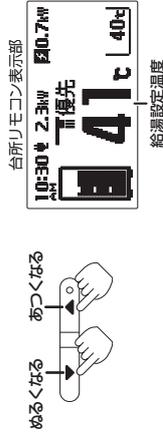
お湯の温度を調節する

台所リモコン

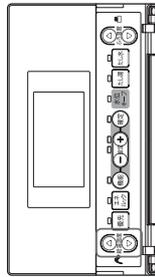


または、**給湯温度**を押す

(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



浴室リモコン



お知らせ

- ・優先表示(優先ランプ)が点灯しているリモコンで温度調節ができます。
- ・設定温度：32℃・35℃・37℃～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃
- ・設定温度が55℃以上の場合は、高温表示が点灯します。
- ・音声で「お湯の温度が○○℃に変更されました。あついお湯が出ます」とお知らせします。
- ・48℃以下の場合、優先表示が点灯し、優先表示が「優先」に変わります。

優先切替

浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。



- ・もう一度浴室リモコンの[優先]スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

断水検知したときの処置方法

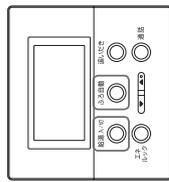
断水したときは台所リモコンと浴室リモコンの表示部に「260」を表示します。表示している処置方法や故障表示一覧表(p.89～91ページ)に従って処置を行ってください。

お風呂にお湯をはる(ふる自動運転)

自動的に浴そうにお湯をはり(自動お湯はり)、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返す(自動保温)、お湯が減ったらお湯をはり(自動お湯はり)して水位を保ちます(自動たし湯)。



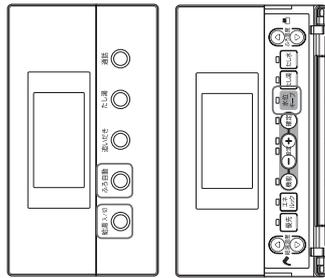
台所リモコン



1 運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。

浴室リモコン



2 を押して、「入」にする

- 給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。
- ふる設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。



3 を押して、「入」にする

- ふる自動ランプが点滅します。
- 音響で「ふる温度○○℃でお湯をはりをします」とお知らせし、お湯をはりをはじめます。(お湯はり表示点滅・水位キー表示・水位キー・水位キー・水位キー点灯)



- 水位の調節は「お湯はりの水位を設定する」(p.33ページ)を参照してください。
- ふる設定温度の調節は「お湯はりの温度を設定する」(p.32ページ)を参照してください。

■お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯をはりをするので自動的に停止します。設定温度に沸き上げるとメロディと音響で「お湯が沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返す、お湯が減ったらお湯をはりして水位を保ちます。保温中は保温表示とふる自動ランプが点灯します。

■ふる自動をやめたいときは



- 「ふる自動」スイッチを「切」にします。(ふる自動ランプ消灯)

■自動たし湯をやめたいときは



- 「水位キー」スイッチを「切」にします。
- 音響で「水位キーを解除します」とお知らせします。(水位キー表示・水位キーランプ消灯)

給湯：お風呂

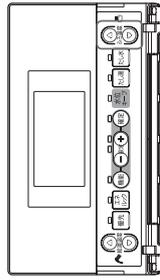
お知らせ

- やけど防止のためふる設定温度を確認してください。(p.32ページ)
- ふる自動運転のお湯はり時間は給湯温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約20分に一度ふるポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふる設定温度まで追いつきます。
- 台所リモコンで保温時間を0~24時間(お買い上げ時：4時間)に変更することができます。
- 保温運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふる自動運転は一時中断することがあります。
- ただし、ふる自動運転を一時中断しないように設定することができます。「機能設定メニュー」→ふる設定 →湯はり中断 (p.80ページ)
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなる場合があります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(お湯)が入っている状態で、ふる自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。
- このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふる自動運転をやり直してください。
- 「水位キー」スイッチはふる自動運転中しか受け付けません。
- ふる自動運転中以外で押すと「受け付けません、確認してください」とお知らせします。

お風呂にお湯をはる(ふろ自動運転)

お湯はりの温度を設定する

浴室リモコン



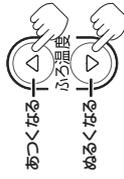
[給湯]スイッチが「切」のときは「入」にしてください。



を押し

お湯温度
ふろ温度

- ・ 設定温度は33℃～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。
- ・ 設定温度を変えると表示と音声で「ふろ温度が○○℃に変更されました」とお知らせします。
- ・ 一度設定すると次回変更するまで記憶しています。



あつくなる

ふろ温度

ぬるくなる



浴室リモコン表示部

10:30 2.3kW 40.7kW
下優先
40℃ 41℃

数字が変わる



浴室リモコン表示部

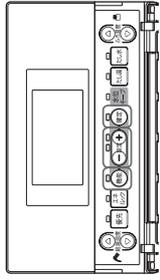
10:30 2.3kW 40.7kW
下優先
40℃ 41℃

数字が変わる

お湯はりの水位を設定する

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。

浴室リモコン



1 ふたを開ける

2 を押す



浴室リモコン表示部

設定項目
ふろ水位設定
音声が小、音量
音声が大、音量

3 を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



浴室リモコン表示部

ふろ水位設定
[5]
点滅

4 1でふろ水位を設定する

- ・ 1～10の範囲で変更できます。
- ・ 水量は、「1」は循環アダプターから約60L、「12」以上は約46m³ずつ増えます。



浴室リモコン表示部

戻る 進む
設定+
ふろ水位設定
[7]
点滅

5 を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。

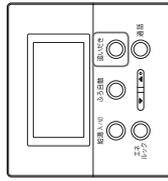
6 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

給湯：お風呂

ぬるいおふろを沸かし直す(追いだき運転)

台所リモコン



【給湯】スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

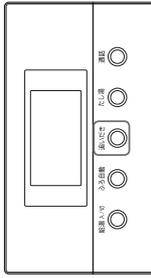
追いだき

を押して、「入」にする

- ・ 音声で「追いだきをします」とお知らせします。
- ・ お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げます。
- ・ 浴室リモコンで操作した場合のみお湯の温度が設定温度以上上るときはお湯の温度+約1℃まで沸き上げます。
- ・ 沸き上げるとメロディーと音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。



追いだき



浴室リモコン



点滅
(補助熱源機稼働)



点滅
(補助熱源機稼働)

お知らせ

- ・ たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時中断することがあります。たし湯運転を一時中断しないたし、たし湯運転を一時中断しないように設定することができます。「機能設定メニュー→おふろ設定→湯はり中断」(※80ページ)
- ・ たし湯運転中にたし水スイッチを押してもたし水運転を開始しません。たし湯運転を停止してから、たし水運転を行ってください。

お願い

- ・ 浴そうの水が循環アダプターから5cm以上ある状態で使用してください。

お知らせ

- ・ 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- ・ 追いだき運転中に補助熱源機稼働表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

追いだき運転をやめたいときは



追いだき

消灯

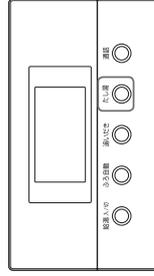
- ・ 【追いだき】スイッチを「切」にしてください。(追いだきランプ消灯)

お湯や水をたす(たし湯・たし水運転)

たし湯運転

おふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯します。

浴室リモコン



【給湯】スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯

を押して、「入」にする

- ・ たし湯ランプが点灯します。
- ・ 音声で「たし湯をします」とお知らせします。
- ・ おふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯すると自動的に終了します。



たし湯



点滅

たし湯の温度調節は「お湯はりの温度を設定する」(※32ページ)を参照してください。

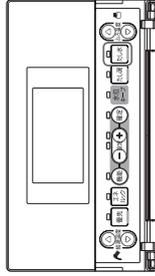
たし湯運転をやめたいときは

- ・ 【たし湯】スイッチを「切」にしてください。(たし湯ランプ消灯)

約10Lの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

たし水運転

浴室リモコン



【給湯】スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし水

を押して、「入」にする

- ・ たし水ランプが点灯します。
- ・ 音声で「たし水をします」とお知らせします。
- ・ 約10Lの水を給水すると自動的に終了します。



たし水



点滅

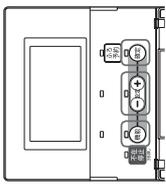
たし水をやめたいときは

- ・ 【たし水】スイッチを「切」にしてください。(たし水ランプ消灯)

お湯はりを予約する

予約時刻を設定する

台所リモコン



お知らせ

- ・ 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に關係なく設定できます。
- ・ 予約時刻は、お買い上げ時には「PM5:00」に設定されています。
- ・ 手順7で「確定」スイッチを押した後、設定内容を表示中、「機能」スイッチを押すと「ふる予約時刻」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合は「ふたを閉じる」で設定をキャンセルして、通常の表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 を押す



3 で「ふる設定」を選び、 を押す

- ・ 「ふる設定グループ」の項目を表示します。

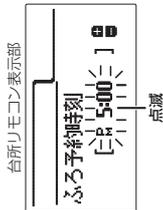


4 で「ふる予約時刻」を選ぶ



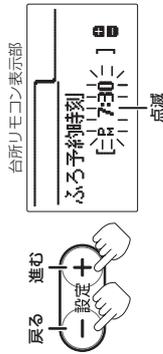
5 を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



6 でふる予約時刻を設定する

- ・ 1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



7 を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

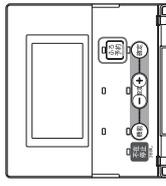
- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



お湯はりを予約する

予約する

台所リモコン



お知らせ

- ・現在時刻が合っていることを確認してください。現在時刻が未設定の場合は予約できません。
- ・音声で「予約できません。時計を合わせてください!」とお知らせします。
- ・予約中に停電すると予約が解除される場合があります。
- ・残り湯がある場合、またはお湯はりに給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

1

運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの備置アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。
- (4) ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
- (5) 現在時刻が正しいか確認する。

浴室リモコン表示部



2

予約を押して、「入」にする

- ・ふろ予約ランプが点灯します。
- ・音声で「お湯はりが(午後・午前)〇〇時に予約されました!」とお知らせします。
- ・予約時刻に沸き上がるよう約30分前にお湯はりを始めます。



■ふろ自動運転の予約をやめたいときは



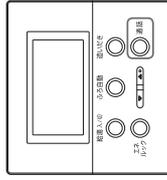
- ・「ふろ予約スイッチを「切」にしてください。(ふろ予約ランプとふろ予約表示消灯)

浴室と台所で通話する(インターホン)

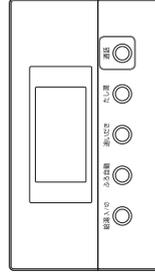
通話する

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの「通話」スイッチを押すと、後は通話スイッチから手を離れた状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)

台所リモコン



浴室リモコン



電話

●押し通話を開始する

- ・台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。
- ・通話ランプによってリモコンの状態がわかります。

通話ランプ	リモコンの状態
点灯	こちらの話が相手に聞こえます。
点滅	話を受けている状態です。こちらの話は相手に聞こえません。

■相手の話をさえぎって話をするときは…



- ・「通話」スイッチを押しながら話します。

■通話を終了するには



- ・「通話」スイッチを押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。
- ・話さなかったり、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話を始めてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
- ・自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

△注意

- ・リモコンに耳を近づけて使用しないでください。大きな音が出る場合があります。騒音障害などを引き起こすおそれがあります。

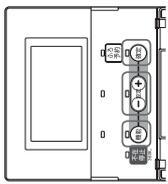
お願い

- ・台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等)の大きな音が出る現象を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げて使用してください。それでも直らない場合はエネファームコントロールセンターに連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

浴室と台所で通話する(インターホン)

通話音量を設定する

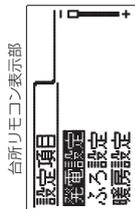
台所リモコン



浴室リモコンで設定する場合は手順3の操作はありません。

1 ふたを開ける

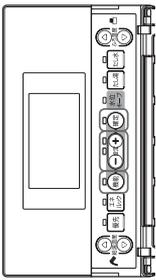
2 設定を押す



お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 手順4で「設定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと手順4の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

浴室リモコン



3 設定を押す (台所リモコンのみ)

- 音声・画面設定グループの項目を表示します。



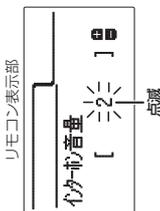
4 設定を押す



※イラストは台所リモコンの場合です。

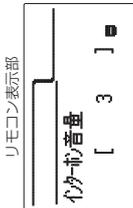
5 設定を押す

- 現在の設定が点滅します。



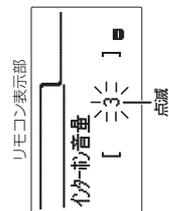
7 設定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



6 設定を押す

- 戻る 戻る
- 押すことに [2] <=> [3] の順で変更できます。 (小) (中) (大)



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 台所リモコンの周囲が賑々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときは音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声が途切れることがあります。
- 音声が途切れたり、声がいざいとときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするとときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞き取りにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。その場合はドアを開けて使用してください。

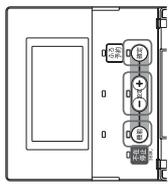
暖房

浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき).....	44
浴室暖房を予約する	45
浴室暖房の予約時刻を設定する	45
暖房時の音を下げる(暖房静音).....	46
暖房する(暖房水を使った暖房機を接続しているとき).....	48

浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)

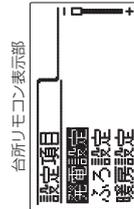
浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 電源を押す



3 電源+で「暖房設定」を選び、電源を押す

- ・ 暖房設定グループの項目を表示します。



4 電源+で「浴室暖房運転」を選び、電源を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



5 電源+で「運転」を選ぶ

- ・ 押すごとに「運転」⇔「予約」⇔「停止」の順で変更できます。



6 電源を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



浴室暖房運転をやめたときは

- ・ 手順6で設定を「停止」にしてください。
- ・ 「給湯」スイッチを「切」にしても、浴室暖房運転は停止しません。

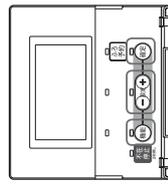
浴室暖房を予約する

「浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)」(p.44ページ)の手順6で「予約」を設定してください。下記の「浴室暖房の予約時刻を設定する」で設定した時刻に浴室暖房が始まります。

浴室暖房の予約時刻を設定する

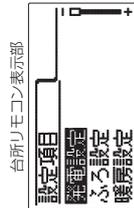
浴室暖房乾燥機が運転開始する時刻を予約します。浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



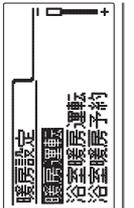
1 ふたを開ける

2 電源を押す



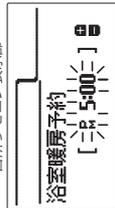
3 電源+で「暖房設定」を選び、電源を押す

- ・ 暖房設定グループの項目を表示します。



4 電源+で「浴室暖房予約」を選び、電源を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



5 電源+で予約時刻を設定する

- ・ 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



6 電源を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

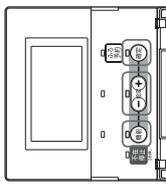
お知らせ

- ・ 「給湯」スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時には設定されていません。手順6で「確定」スイッチを押した後、設定内容を表示中、「機能」スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

暖房時の音を下げる(暖房静音)

暖房静音を設定した時間に暖房すると、暖房能力をおさええた暖房静音モードになります。

台所リモコン



1 ① を開ける

2 ② を押す



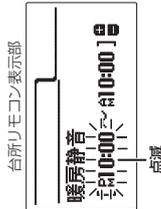
3 ③ で「暖房設定」を選び、④ を押す

- ・ 暖房設定グループの項目を表示します。



4 ④ で「暖房静音」を選び、⑤ を押す

- ・ 開始時刻が点滅します。



お知らせ

- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に關係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時には設定されていません。
- ・ 手順④で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能[スイッチ]を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合は①を開けてください。通常の表示に戻ります。

5 ⑤ で開始時刻を設定する

- ・ 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



6 ⑥ を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。



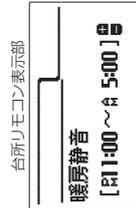
7 ⑦ で終了時刻を設定する

- ・ 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



8 ⑧ を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。



9 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



■ 暖房静音時間をやめたいときは

- ・ 開始時刻と終了時刻を同じ時刻にしてください。

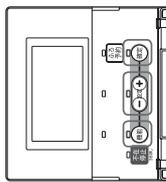


暖房

暖房する(暖房水を使った暖房機を接続しているとき)

暖房水の流量をバルブの開閉で制御している暖房機を接続している場合に設定します。設定時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房設定グループの「暖房運転」表示はありません。)

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 を押す



3 で「暖房設定」を選び、 を押す

- ・暖房設定グループの項目を表示します。



4 もう一度 を押す

- ・現在の設定が点滅します。



5 で「ON」を選ぶ

- ・押すごとに ON⇔OFF を交互に繰り返します。



6 を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

- ・通常の表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に關係なく設定できます。
- ・お買い上げ時には「OFF」に設定されています。
- ・手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

■暖房運転をやめたいときは

- ・手順6で設定を「OFF」にしてください。
- ・[給湯]スイッチを「切」にしても、浴室暖房運転は停止しません。

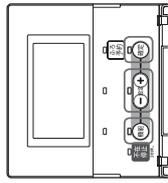
発電

発電ユニット稼働時間の確認	50
発電ユニットを運転・停止させる	51
エネファームを全停止する(不在停止)	52

発電ユニット稼働時間の確認

発電ユニット(燃料電池)の稼働時間が確認できます。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 **機**を押す



3 **機**で「時刻・その他設定」を選び、**機**を押す

- ・ 時刻・その他設定グループの項目を表示します。



お知らせ

- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・ 手順5で[確定]スイッチを押しした後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を閉じて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

4 **機**で「燃料電池稼働時間」を選ぶ



5 **機**を押す

- ・ 稼働時間を表示します。



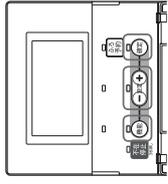
6 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

発電ユニットを運転・停止させる

発電ユニットは、通常自動的に発電します。発電運転の設定により、発電ユニットを運転または停止させることができます。

台所リモコン



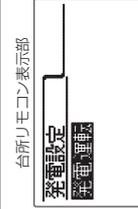
1 ふたを開ける

2 **機**を押す



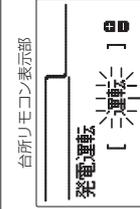
3 **機**を押す

- ・ 発電設定グループの項目を表示します。



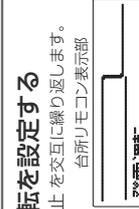
4 **機**を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



5 **機**で発電運転を設定する

- ・ 押すごとに 運転 ↔ 停止 を交互に繰り返します。



6 **機**を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

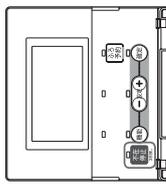
- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

発電

エネファームを全停止する(不在停止)

旅行などで長期不在になったり長期間使用しない場合にご利用ください。
凍結予防運転以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。

台所リモコン



1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

- ・ 台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。
- ・ 台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。
- ・ 暖房運転の予約中に「不在停止」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「不在停止」が解除されます。必ず暖房運転の予約を解除してください。

⚠️ 注意

- ・ 「不在停止」を頻繁に行くと発電ユニットの性能がおちる場合があります。

⚠️ 注意

- ・ 「不在停止」スイッチを押しても発電ユニットを完全に停止させるため、ガスおよび電気を使用します。緊急時以外は、発電ユニットのガス栓を閉じないでください。また、発電ユニットの電源を切らないでください。
停止操作後のガス使用時間は約4時間、電気の使用時間は約10～16時間です。

お知らせ

- ・ 「不在停止」を設定しないと「給湯」スイッチを「切」にしても発電を行います。
- ・ 「不在停止」を行っても凍結予防運転を行います。電源・ガスを切らばいってください。

2 消灯を約3秒間押す

- ・ 不在停止ランプが点灯します。
- ・ 音声で「不在停止します」とお知らせします。
- ・ 暖房運転中は「不在停止」を受け付けません。音声で「受け付けません。確認してください」とお知らせします。
- ・ 不在停止設定後、約10～16時間後に運転が停止します。

■再び使用するときは



- ・ 「不在停止」スイッチを押してください。
- ・ 音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。
- ・ 「給湯」スイッチ、接続している暖房端末機の運転スイッチを押すことでも解除できます。このときは音声でお知らせしません。

エネルギー

エネルギーとは	54
エネルギー表示について	55
電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示	55
現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)	56
エネルギーを表示する	57
エネルギー表示を表示させるために	57
エネルギー表示の内容	59
エネルギー表示の設定をする	62
目標値の設定	62
単価の設定	64
光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認	66
達成マークの設定	68
表示ジャンプ先の設定	70
表示有無・エネルギー金額表示の設定	72
初期化・エリアの設定	74

エネルギーとは

エネルギーとはエネファーム(発電ユニット・貯湯ユニット)で使ったガス・水道・電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで、日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

- ・ガス・水道・電気などの目安使用量・目安使用金額を表示しています。(実際の使用量・使用金額とは異なります。)
- ・金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。(基本料金は含みません。)
- ・ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。(リモコンに表示される金額で請求されるものではありません。)
- ・エネルギーの機能を充分お使いいただくために、「現在時刻の設定」や「エネルギー表示の設定」(※57ページ)でガス・水道・電気などの単価や目標値の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。
- ・「エネルギー表示の設定」や電力測定ユニット(別売)の取り付けなどによって表示する項目や内容が異なります。

エネルギーで表示できる項目

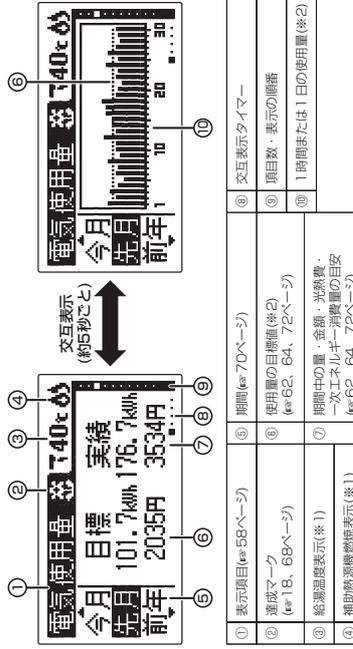
エネルギー表示項目	標準	別売品等を追加で取り付けた場合		
		電力測定ユニット ガスバルブ付メーター	電力測定ユニット+ 水道バルブ付メーター	電力測定ユニット+ ガスバルブ付メーター+ 水道バルブ付メーター
エネファーム発電量	○	○	○	○
太陽光発電量	×	○	○	○
電気使用量	○	○	○	○
購入電気	○	○	○	○
販売電気	×	○	○	○
ガス	○	○※1	○	○※1
お湯	○	○	○	×
水道	×	×	○※2	○※2
光熱費	○	○	○	○
グリーン指数	○	○	○	○

※1 ガスバルブ付メーターを取り付けると、電全体のガス消費量を表示できます。
 ※2 水道バルブ付メーターを取り付けると、電全体の水道使用量を表示できます。
 ただし、お湯使用量は表示しません。

エネルギー表示について

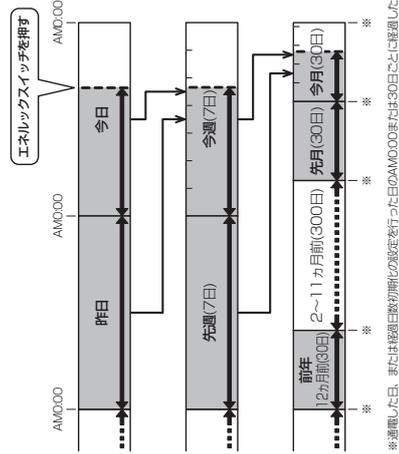
電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額・目安使用金額の実績を表示

例) 先月の電気使用量



データを表示しないなどの場合は「エネルギー表示の設定」(上記参照ページ)に従って設定を確認してください。
 ※1 給湯スイッチを「入」にしたときに表示します。
 ※2 目標値が中心になるように表示していますので、目標値を変更したときは、変更前のデータが正確に表示されない場合があります。

- ・「エネルギー」アイコンを押すと下のようになり、一定期間ごとのデータを表示します。通電した日、または経過日数初期化の設定を行った日から30日目までを1カ月としています。カレンダー上の日付とは異なります。
- ・現在時刻を設定するとエネルギーのデータの計算・保存を開始します。時刻を設定した日は、PM11:59までのデータを1日分として保存します。

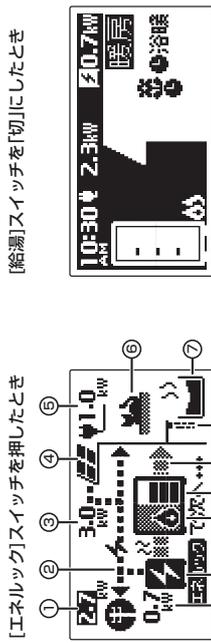


※ 通電した日、または経過日数初期化の設定を行った日のAM000または30日ごとに経過した日のAM000

エネルギー表示について

現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニター)

- 現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。
- エネルギーモニターは「給湯」スイッチを「切」にしたときにも表示させることができます。(表示画面は異なります。)



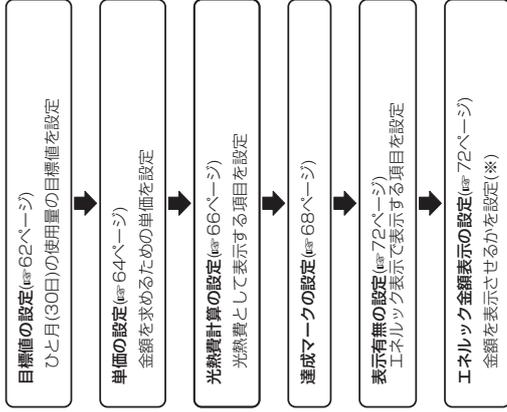
① 購入電力量・販売電力量(※)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ ▶消費中、◀販売中	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※)	⑩ 貯湯温度表示
④ 太陽光発電システム(※)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ 発電ユニット ■…発電中、■…停止中
⑥ 風呂使用中	⑬ 発電ユニットによる発電量
⑦ 風呂使用中	

※電力貯蔵ユニット(併用)の取り付け、「エネルギー表示の設定」に応じて表示することができます。
太陽光システムによる販売電力量を表示している場合は、①販売電力量の数字が白抜きになります。

エネルギーを表示する

エネルギー表示を表示させるために

- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには「現在時刻の設定」(※24ページ)と下表の「エネルギー表示の設定」を行ってください。

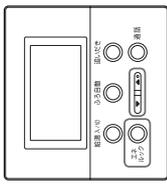


※この設定を行わないと金額を表示しません。

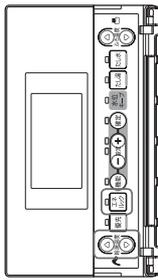
- 「エネルギー表示の設定」には上表以外に下記の設定ができます。
 - 「表示ジャンプ先の設定」(※70ページ)
 - 「エネルギー」スイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間の設定
 - 「初期化・クリアの設定」(※74ページ)
 - 設定内容をお買い上げ時の状態に戻す設定
 - クリーン指数の積算値を消去する設定
 - 積算開始日の設定

エネルギー表示を表示する

台所リモコン



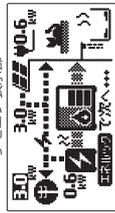
浴室リモコン



またはこちらを押す

- ・ エネルックランプが点灯します。
- ・ 以降は「エネルギー」スイッチと「給湯温度調節」スイッチを押すことで右の順序で表示します。

リモコン表示部



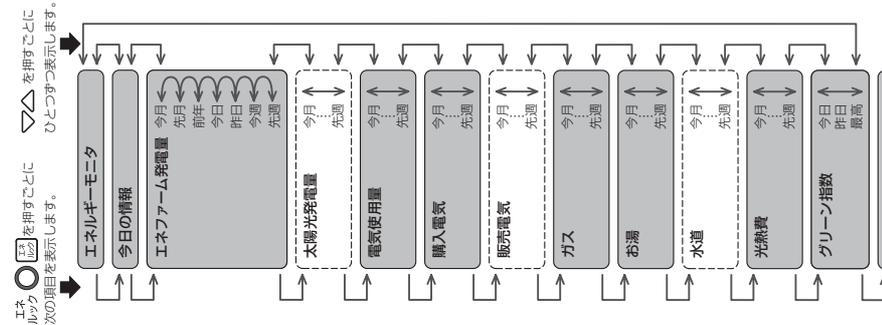
エネルギー表示をやめたいときは

- ・ 「エネルギー」スイッチを数回押すと元の表示に戻ります。
- ・ エネルック表示の項目数、表示の順番も表示で何回押すと元の表示に戻るかわかります。
- ・ 何も操作しない状態が約1分間経くと通常の表示に戻ります。

交互表示を停止したいときは

- ・ グラフも表示する場合は数字とグラフが交互に表示します。
- ・ 「確定」スイッチを押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。
- ・ 再度「確定」スイッチを押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。
- ・ 何も操作しない状態が約2分間経くと元の表示に戻ります。

エネルギー表示の順序



*この表示は電力測定ユニット(別売)の取り付けを行わないと表示しません。

エネルギー表示の内容

今日の情報

今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。

今日の情報	
①	電気 4.1kWh
②	82円
③	ガス 4.6m ³
④	488円
⑤	お湯 0.57m ³
⑥	114円

エネファーム発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気

- ・ エネファーム発電量は発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- ・ 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- ・ 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。
- ・ 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)

エネファーム発電量	
①	表示項目
②	期間
③	期間中の量・金額の目安
④	項目数・表示の順番
⑤	1時間または1日の使用量

電気使用量・ガス・お湯・水道

- ・ 電気使用量は家庭で使用した全ての電力量と目標値を表示します。
- ・ ガスは発電ユニットで使用したガスの量と目標値を表示します。(※2)
- ・ お湯は貯湯ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。(※3)
- ・ 水道は家庭全体で使用した全ての水道量と目標値を表示します。(※3)

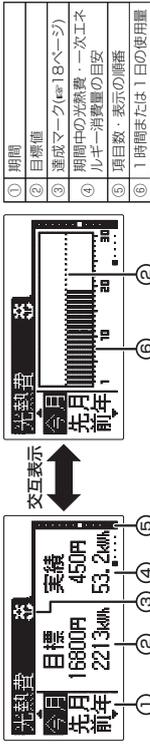
電気使用量	
①	表示項目
②	達成マージン(※18ページ)
③	期間
④	目標値
⑤	期間中の量・金額の目安
⑥	項目数・表示の順番
⑦	1時間または1日の使用量

- ※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。
- ※2 電力測定ユニット(別売)とガスバルブ付メーターを取り付けると発電ユニット、貯湯ユニット以外でのガスの使用(ガスファンヒーター、ガスコンロなど)を含んだ家庭全体で使用したガス消費量を表示します。
- ※3 電力測定ユニット(別売)と水道バルブ付メーターを取り付けると水道の使用量を表示します。ただし、お湯の使用量は表示しません。

エネルギーを表示する

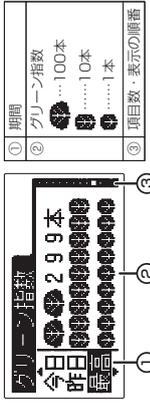
光熱費

- ・ ガス・お湯(水道)、電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。
- ・ ガス・お湯(水道)、電気のいずれか1つ、または合計して表示します。
- ・ 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみ一次エネルギー消費量を表示します。



グリーン指数^(※61ページ)

- ・ CO₂の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示します。
- ・ 杉の木1本あたりのCO₂の削減量は約14kg/年として計算しています。



お知らせ

- ・ 「表示有無の設定」(※72ページ)で表示を「なし」または「しない」に設定した項目は表示しません。
- ・ 「単価の設定」(※64ページ)で金額を設定していない場合、「表示有無の設定」(※72ページ)でエネルギー金額表示を「しない」に設定した場合は「-」を表示します。
- ・ 一次エネルギー消費量とはガスのエネルギー量と電気を作るために必要なエネルギー量の事です。
- ・ 「グリーン指数」は下記に基づいて算出しています。

$$\text{グリーン指数} = (A + B - C) \times D$$
 - A: 発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO₂排出量
 - B: 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合のCO₂排出量
 - C: 発電の際に発生したCO₂排出量
 - D: 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数
- ・ 停止すると太陽光発電システムに関する表示(太陽光発電量など)を一旦なくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示するようになります。

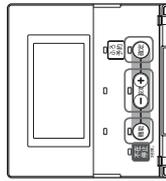
エネルギー表示の設定をする

- ・ 特別設定を行ってください。
- ・ エネルックの機能を充分お使いいただくためには、右記設定を行ってください。
- ・ 設定をしないとエネルギー表示のデータが一部表示されません。
- ・ 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しない項目があります。
- ・ 停電すると太陽光発電システムに関する設定(表示有無太陽光発電量など)が一旦できなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び設定できるようになります。

目標値の設定

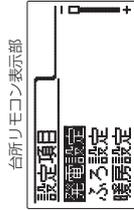
- ・ ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 電源を押す



お知らせ

- ・ 「給湯」スイッチの「入・切」に關係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時に目標値は設定されていません。
- ・ 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
- ・ 手順7で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能「エネルギー表示」で「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

4 設定を進む

4 設定を進む

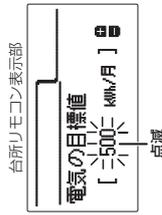
- ・ 「電気目標値」、「ガス目標値」、「お湯目標値」(※)、「水道目標値」(※)から選びます。



※ 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示する項目が異なります。

5 確認を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



6 設定を進む

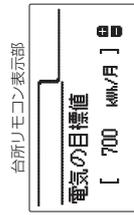
6 設定を進む

- ・ 1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。



7 確認を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。
- ・ 他の目標値を設定するときは、手順2～7を繰り返します。



8 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

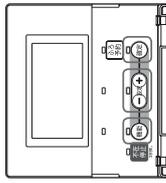


エネルギー表示の設定をする

単価の設定

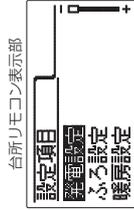
お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社などの購入単価・販売単価を設定します。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 機能 を押す



3 機能+ で「エネルギー設定」を選び、機能 を押す

・エネルギー設定グループの項目を表示します。



4 機能+ で項目を選ぶ

・「購入電気単価」、「販売電気単価」(*)、「ガス単価」、「水道単価」から選びます。



* 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示します。

お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・お買い上げ時は「購入電気単価」・「販売電気単価」は「20円/kWh」、都市ガスの「ガス単価」は「0円/m³」、水道単価は「200円/m³」に設定されていますが、LPガスの単価は設定されていません。
- ・手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を通じて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

5 機能 を押す

・現在の設定が点滅します。



6 機能+ で単価を選ぶ

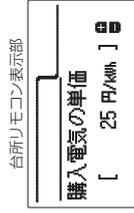
・1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。



7 機能 を押す

・音声で「変更されました」とお知らせします。

・他の単価を設定するときは、手順2～7を繰り返します。



8 ふたを閉じる

・通常の表示に戻ります。

・約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

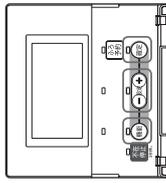


エネルギー表示の設定をする

光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認

- ・「光熱費計算」で「光熱費」の計算内容を設定します。
- ・「光熱費目標金額確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。

台所リモコン



「光熱費目標金額確認」の場合は手順6・7の操作は不要です。

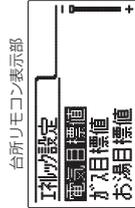
1 ふたを開ける

2 戻るを押す



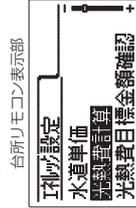
3 戻るを押す 3 設定項目で「エネルギー設定」を選び、設定を押す

- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。



4 戻るを押す 4 設定項目で項目を選ぶ

- ・「光熱費計算」、「光熱費目標金額確認」から選びます。

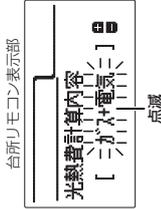


お知らせ

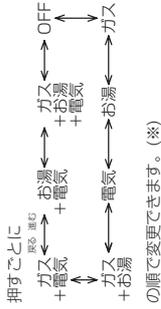
- ・「給湯」スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・「光熱費計算」はお買い上げ時に「ガス+電気」に設定されています。
- ・「光熱費計算」を「OFF」に設定すると「光熱費目標金額確認」は「1000円」と表示します。
- ・「光熱費計算」の設定内容全てに目標値を設定してください。設定してはいないと金額表示は「1000円」を表示します。
- ・手順4で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、「機能スイッチ」を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を開けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

5 戻るを押す

- ・光熱費計算の場合は現在の設定が点滅します。
- ・光熱費目標金額確認の場合は目標金額を表示します。



6 戻るを押す 6 設定項目で光熱費計算内容を選ぶ



7 戻るを押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

- ・通常の表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



エネルギー表示の設定をする

達成マークの設定

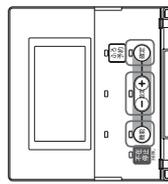
- 達成マークは目標を設定した項目の目標値に対する達成度合を各項目に表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で9種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。

達成マークの種類

達成度	目標値を大きく 達成しています	ほぼ目標値 通りです	目標値を大きく 下回っています
花			
クローバー			
顔			

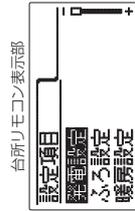
- 「達成マーク表示内容」でどの項目の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 設定を押す



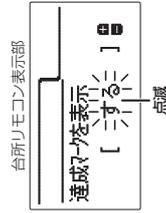
お知らせ

- 「給湯」スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
- お買い上げ時の設定は「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「電気使用量」です。
- 手順Aで(確定)スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を開けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。



5 設定を押す

- 現在の設定が点滅します。



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



6 設定+で達成マークを選ぶ

- 達成マーク表示有無の場合
押すことにする ⇔ しない を交互に繰り返します。
- 達成マーク種類の場合
押すことにする ⇔ クローバー ⇔ 顔 の順で変更できます。
- 達成マーク表示内容の場合
押すことにする ⇔ 電気使用量 ⇔ ガス ⇔ 光熱費 ⇔ お湯 の順で変更できます。(※)

戻る 進む



- ※ お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水測表示になる場合があります。

7 設定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

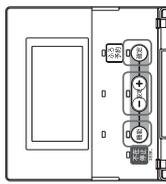


エネルギー表示の設定をする

表示ジャンプ先の設定

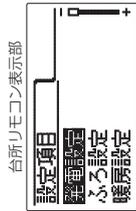
[エネルギー]スイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間を設定します。

台所リモコン



1 ふたを開ける

2 電源を押す

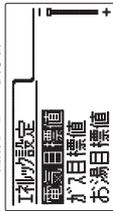


お知らせ

- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時は「今月」に設定されています。
- ・ グリーン指数は変更できません。「今日」から表示します。
- ・ 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

3 電源+で「エネルギー設定」を選び、電源を押す

- ・ エネルギー設定グループの項目を表示します。



4 電源+「表示ジャンプ先」を選ぶ



5 電源を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。



6 電源+で表示ジャンプ先を選ぶ

- ・ 押すごとに

戻る、進む
 今月 ↔ 先月 ↔ 前年 ↔ 今日
 ↑ 先週 ↔ 今週 ↔ 昨日 ↓
 の順で変更できます。



7 電源を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

- ・ 通常の表示に戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

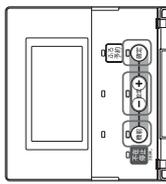


エネルギー表示の設定をする

表示有無・エネルギー金額表示の設定

- ・「表示有無○○○○」でエネルギー表示の各項目を表示するかしないかを項目ごとに設定します。
 - ・「エネルギー金額表示」でエネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。
- お買い上げ時には「しない」に設定しています。「する」に設定すると「単価の設定」(p.64ページ)で設定した金額に基づいて金額を表示します。

台所リモコン

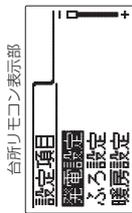


お知らせ

- ・「給湯」スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・表示有無エネルギーモニタの設定について
トップ+待機:
 エネルギー表示の最初と「給湯」スイッチを「切」にしたときに表示します。
- ・**トップ:**
 エネルギー表示の最初に表示し、「給湯」スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
- ・**なし:**
 エネルギー表示で表示しません。「給湯」スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
- ・手順7で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、「機能」スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を閉じて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す



3 機能+ で「エネルギー設定」を選び、機能 を押す

- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。



4 機能+ で項目を選ぶ



- ※「表示有無太陽光発電電量」、「表示有無販売電量」、「表示有無水道」は、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示します。

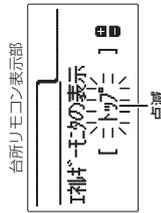
5 機能 を押す

- ・現在の設定が点滅します。



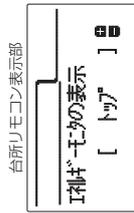
6 機能+ で表示項目を選ぶ

- ・エネルギーモニタの場合
 押すことに
 トップ+待機 ↔ トップ ↔ なし
 を順番に繰り返します。
- ・エネルギーモニタ以外の場合
 押すごとに「する」↔「しない」を交互に繰り返します。



7 機能 を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

- ・通常表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常表示に戻ります。

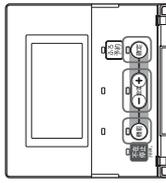


エネルギー表示の設定をする

初期化・クリアの設定

- ・「エネルギー設定初期化」は「エネルギー設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻したいときに設定します。
- ・「リモコンの初期値設定一覧」(※107ページ)
- ・「グリーン指数クリア」はグリーン指数の積算値を消去します。
- ・「経過日数初期化」は今日の積算開始日を設定します。操作した日が1日目になります。

台所リモコン



「グリーン指数クリア」・「経過日数初期化」の場合は手順7の操作は不要です。

1 ふたを開ける

2 確認を押す



お知らせ

- ・「給湯」スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・お買い上げ時は「しない」に設定されています。
- ・手順7で「確定」スイッチを押した後(設定内容を表示中)、「機内スイッチを押すと」エネルギー設定グループ)内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

3 確認を押す

- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。



4 確認を押す

- ・「エネルギー設定初期化」、「グリーン指数クリア」、「経過日数初期化」から選びます。



5 確認を押す

- ・現在の設定が点滅します。



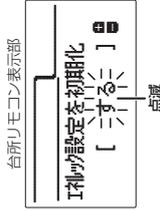
9 ふたを閉じる

- ・通常の表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



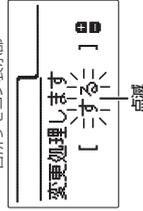
6 確認を押す

- ・押すことにする⇔しないを交互に繰り返します。



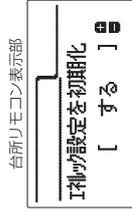
7 確認を押す

- ・設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。



8 再度確認を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせし初期化またはクリアします。
- ・初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。



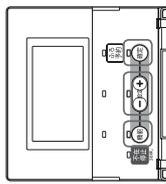
設定メニュー

設定のしかた	78
機能設定メニュー一覧	80
発電設定(台所リモコン)	80
風呂設定(台所リモコン)	80
暖房設定(台所リモコン)	81
エネルギー設定(台所リモコン)	81
音声・画面設定(台所リモコン/浴室リモコン)	83
時刻・その他設定(台所リモコン)	84
風呂水位設定(浴室リモコン)	84

設定のしかた

【機能】スイッチを押すと表示される機能設定メニューからさまざまな設定ができます。
 操作例：画面は「音声ガイド音量」の設定をするときの画面です。

台所リモコン



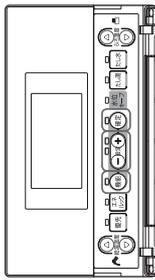
1 ふたを開ける

2 設定項目を押す

- 設定項目画面が表示されます。



浴室リモコン



3 設定するグループの項目を選ぶ

(台所リモコンのみ)



4 設定項目を押す

(台所リモコンのみ)

- 選んだグループの画面が表示されます。



5 設定する項目を選ぶ

リモコン表示部



6 設定項目を押す

- 設定したい項目の画面が表示されます。

リモコン表示部



7 設定を変更する

リモコン表示部



8 設定項目を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

リモコン表示部



9 ふたをとじる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 【給湯】スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 現在時刻の設定を行っていない場合は、【機能】スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

機能設定メニュー一覧

この表の見かた

項目	設定値	設定値の内容
発電設定		
発電運転	●運転 ●停止	発電ユニットを運転または停止します。 「発電ユニットを運転・停止させる」(※51ページ)
	●が付いた設定値はお買い上げ時の設定です。	

●はお買い上げ時の設定です。

発電設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
発電設定		
発電運転	●運転 ●停止	発電ユニットを運転または停止します。 「発電ユニットを運転・停止させる」(※51ページ)

ふろ設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
ふろ設定		
ふろ予約時刻	●PM5:00	お湯ほりを予約します。 「予約時刻を設定する」(※36ページ)
ふろ保温時間	0~24時間 ●4.0時間	おふろの保温時間を設定します。 ●「設定」スイッチでご希望の時間を設定します。 ●設定時間は0~1.0時間までは30分単位、1.0時間以上は1時間単位で変わります。最大24時間まで設定できます。
湯ほり中断	●する ●しない	ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するた め、ふろ自動運転は一時中断することがあります。湯ほり中 断を「しない」に設定すると中断しません。 ●湯ほり中断する ふろ自動運転中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先され お湯ほりを中断することがあります。給湯が終わると再開 します。中断するため沸き上がりが遅くなります。 ●湯ほり中断しない ふろ自動運転中やたし湯中に給湯しても、ふろ自動運転と たし湯は中断しません。 給湯量が少なくなることがあります。給湯するとふろ温度 のお湯が出ます。

●はお買い上げ時の設定です。

ふろ設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
ふろ設定		
配管クリーン	●する ●しない	ふろ自動運転終了後に、ふろ配管からきれいなお水(約5L)が流 れ、ふろ配管内の残りのお湯を排出するが設定します。浴槽のお 湯が循環アダプターより低くなるまで作動します。浴槽のお湯 が排出された後は配管クリーンを行います。設定しても作動しま せん。 ●浴槽のお湯を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上 約10cm未満の場合 ●浴槽のお湯(水)を排水しているときに、[給湯]スイッ チが切になっている場合 ●浴槽のお湯(水)を排水しているときに、[ふろ自動]ス イッチが「入」になっている場合 ●浴槽のお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管 クリーンが作動しないことがあります。 ●配管クリーンを中止する場合は[給湯]スイッチを「切」に してください。

暖房設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
暖房設定		
暖房運転(※1)	ON ●OFF	暖房水を使った暖房機を接続しているときに設定します。 「暖房する(暖房機を接続しているとき)」 (※48ページ)
浴室暖房運転	運転 予約 ●停止 ●未設定	浴室暖房機を接続しているときに設定します。 「浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)」 (※44ページ)
浴室暖房予約	●未設定	浴室暖房の運転を予約します。 「浴室暖房の予約時刻を設定する」(※45ページ)
暖房静音	●未設定	暖房機の運転音を抑えたい時間を設定します。 「暖房時の音を下げ(暖房静音)」(※46ページ)

※1 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

エネルギー設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
エネルギー設定		
電気目標値	●未設定	ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水運の使用量の目標値を 設定します。 「目標値の設定」(※62ページ)
ガス目標値		
お湯目標値		
水道目標値(※2)		
購入電気単価	●購入電気単価：20円/kWh	電力会社・水運局・ガス会社などの購入単価・販売単価を設定 します。
販売電気単価(※2)	●販売電気単価：20円/kWh	
ガス単価	●ガス単価：0円/m ³	
水道単価	●水道単価：200円/m ³	

※2 電力測定ユニット(別売)などの取り付けを行わないと表示しません。

機能設定メニュー一覧

●はお買い上げ時の設定です。

エネルギー設定 (台所リモコン)

項目	設定値	内容
エネルギー設定 光熱費計算 光熱費目標金額確認	光熱費計算 ●ガス+電気 お湯+電気 ガス+お湯+電気 OFF お湯 電気 ガス+お湯	光熱費の計算内容を設定したり、目標金額を確認します。 【光熱費計算の設定-光熱費目標金額確認】(※66ページ)
達成マーク表示有無	●する しない	達成マークについて設定します。 【達成マークの設定】(※68ページ)
達成マーク種類	●花 クローバー 旗	達成マークの種類について設定します。 【達成マークの設定】(※68ページ)
達成マーク表示内容	●電気使用量 ガス お湯 光熱費	達成マークの表示内容について設定します。 【達成マークの設定】(※68ページ)
表示ジャンル先	●今月 先月 前年 今日 昨日 今週 先週	【エネルギー】スイッチを押し、次の項目を表示させるときに、最初に表示する期間の設定をします。 【表示ジャンル先の設定】(※70ページ)
表示有無 エネルギーモニタ	●トランプ+待機 トランプ なし	表示内容の有無を設定します。 【表示有無・エネルギー金額表示の設定】(※72ページ)
表示有無 今日の情報/ エネファーム発電量/ 太陽光発電量(※2)/ 電気使用量/ガス/お湯/ 水道(※2)/光熱費/ グリーン指数/発電予定	●する しない	
表示有無 購入電気/ 販売電気(※2)/ エネルギー金額表示	●する しない	
エネルギー設定初期化 グリーン指数クリア 経日数初期化	●する しない	各項目の初期化やクリアをします。 【初期化・クリアの設定】(※74ページ)

※2 電力測定ユニット(別売)などの取り付けを行わないと表示しません。

●はお買い上げ時の設定です。

音声・画面設定 (台所リモコン/浴室リモコン)

項目	設定値	内容
音声・画面設定 音声ガイド音量	00(切) 0(初) 1(小) ●2(中) 3(大)	音声ガイドの音量を設定します。 ・台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
音声ガイド減速	00(切) 消えません。 消えます。 0(切) : 音声ガイドが消えますが、エネルギー表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。	音声ガイドの減速を設定します。 ・台所リモコン、浴室リモコンは別々に減速の設定をすることができます。
音声ガイド音程	1(低い) 2(少し低い) ●3(普通) 4(少し高い) 5(高い)	音声ガイドの音程を設定します。 ・台所リモコン、浴室リモコンは別々に音程の設定をすることができます。
インターホン音量	1(小) ●2(中) 3(大)	インターホン(通話)するときの音量を設定します。 【通話音量を設定する】(※40ページ) ・台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
操作音量	0(無) 1(小) ●2(中) 3(大)	スイッチを操作するときの音量を設定します。 ・台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
表示明るさ	1~7 ●4	リモコン表示部の明るさを設定します。 ・台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
表示コントラスト	1~9 ●5	リモコン表示部のコントラスト(濃淡のバランス)を調節します。 ・台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
表示白黒反転	●しない する	リモコン表示部の表示を白黒反転させます。 ・台所リモコン、浴室リモコンの表示白黒反転は別々に設定することができます。

機能設定メニュー一覧

●はお買い上げ時の設定です。

音声・画面設定(台所リモコン/浴室リモコン)

項目	設定値	内容
表示画面省エネモード	●明暗 明・暗 常に点灯 常に消灯	リモコン表示部のバックライトの状態を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンの表示画面省エネモードは別々に設定することができます。 ・「明暗」・「明・暗」は給湯設定温度を55℃以上に設定している場合は表示画面省エネモードにはなりません。 ・「明暗」・「明・暗」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。貯湯ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。
表示画面省エネモードの設定内容		
モード設定		
表示画面省エネモードの内容		
明・暗	貯湯ユニットを使用しない状態が約5分間経くと表示部のバックライトを暗くします。	
明・消	貯湯ユニットを使用しない状態が約5分間経くと表示部のバックライトを消灯します。	
常に点灯	表示部のバックライトを常に明るくします。	
常に消灯	表示部のバックライトを常に消灯します。	
標準バックライト色	●1(白) 2～7(薄い緑) 8(緑)	リモコン表示部の通常のバックライトの色を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンのバックライト色は別々に設定することができます。
発電時バックライト色	●1(白) 2～7(薄い緑) 8(緑)	リモコン表示部の発電時のバックライトの色を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンのバックライト色は別々に設定することができます。

時刻・その他設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
時刻・その他設定		
現在時刻	●PM 0 : 00	現在時刻の設定をします。 「現在の時刻の設定」(e24ページ)
時刻表示 12h/24h	●12h 24h	時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」に設定します。 「時計の表示方法の設定」(e26ページ)
連絡先登録表示	●未設定	連絡先の電話番号を1件登録・表示することができます。 ・販売店またはエネファームコールセンターの電話番号を登録してください。(裏表紙に記載)
燃料電池稼働時間	-	発電ユニット(燃料電池)の稼働時間を確認します。 「発電ユニット稼働時間の確認」(e50ページ)
リモコン設定初期化(台所リモコン/浴室リモコン)	する しない ●しない	台所リモコンの場合は「音声・画面設定」をお買い上げ時の状態にします。浴室リモコンの場合は「ふる水位設定」以外の「機能設定」をお買い上げ時の状態にします。 ・初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。

ふる水位設定(浴室リモコン)

項目	設定値	内容
ふる水位設定	1～10 ●5	ふる自動運転時のお湯の水位を設定します。 「お湯の水位を設定する」(e33ページ)

故障かな？

修理を依頼する前に	86
給湯(シャワー)・ふるに関すること	86
発電に関すること	87
暖房に関すること	87
貯湯ユニット・リモコンに関すること	88
故障表示一覧表	89
故障表示の末尾がFの場合	
(発電ユニットに故障・異常がある場合)	89
故障表示の末尾が数字の場合	
(貯湯ユニットに故障・異常がある場合)	90
運転動作モード一覧表	92
安全装置	92
発電ユニット	92
貯湯ユニット	93
停電が発生したら？	93
停電が発生した場合	93
異常時の処置方法	94

修理を依頼する前に

貯湯ユニット・リモコンに関すること

こんなときは	確認
給湯ランプが点灯しない	停電しているためです。 電源ブレーカーが「切」になっているためです。 貯湯ユニットの電源プラグを抜いているためです。
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯しますので、リモコン本体が熱く感じることがあります。リモコンの「給湯」スイッチを「切」にしていても電子回路が動作していますので発熱があります。
時刻表示が「PM 0 : 00 (00 : 00)」J で点滅している	標準等で電源が切れた後約24時間以上は時刻を記憶していませんので、再度時刻を設定してください。現在時刻を設定しないとふる自動運転の予約等ができません。 【現在時刻の設定】(p.24ページ)
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。 給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 貯湯ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	表示画面省エネモードになっているためです。
使用中に消火した	ガス栓または給水栓が閉じているためです。開いてください。 断水しているためです。 少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガスメーターがガスを遮断しているためです。
寒い日に排気部から湯気が出る	ふる自動運転の保溫中や追いだき終了後にお湯をかくはんするため、ふるポンプが回ります。
使用していないのにポンプまたは補助熱源が動作(補助熱源機が点灯)する	ポンプの凍結を予防するために、外気温が約3℃になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源が運転・停止を繰り返します。 一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯を眺め直します。そのとき補助熱源機が自動的に稼働しているためです。 発熱中は約4時間毎に約1分間補助熱源機が動作することがあります。発熱に必要な動作で、故障ではありませんが、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。また給湯終了後は約5分間ポンプが動きます。
ポンプの回数を防ぎますために、1か月に1回自動的にポンプを回しているためです。	凍結防止のため、1か月に1回自動的にポンプを回しているためです。
迷い井から水が出る	熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 運転中はポタポタと出ることがあります。
排水配管先からお湯(水)が少しの間出ることがある	貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がるのを止めます。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがありますが、健康上は支障ありません。浴そうや洗面台を中性洗剤で洗ってすすぎをよく行うことで発色しにくくなります。
運転を停止してもしばらくの間、貯湯ユニットからファン音がする	燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
給湯を止めた後しばらくの間、貯湯ユニットからファン音がする	給湯を止めた後しばらくの間、約5分間で止まります。
リモコンの通話が途切れる	マイクに水滴がつくと音が伝わりません。

故障表示一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンの表示部の左上に故障・異常箇所を表示します。故障表示したときは、下表の確認・処置を行ってください。また、リモコンに処置方法を表示した場合はそれに従ってください。

例 O32表示時	台所リモコン表示部	浴室リモコン表示部
表示 - O32	表示 - O32	表示 - O32

O32表示は、「ふる排水抜け検知」の例です。

- リセット(警報解除)の方法…リモコンの「給湯」スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。表示によってはリセットしても置らない場合があります。
- 直らない場合はエネファームコールセンターに表示内容をご連絡ください。

故障表示の末尾がFの場合(発電ユニットに故障・異常がある場合)

- 末尾が数字の場合は「末尾が数字の場合(貯湯ユニットに故障・異常がある場合)」(p.90ページ)を確認してください。

表示	説明	確認・処置
A0F	燃料供給圧低下	ガス栓は十分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断していないか確認してください。

上記以外の異常表示「○○F」が表示された場合は、エネファームコールセンター(0120-870486)にご連絡ください。

故障かな？

故障表示一覧表

故障表示の末尾が数字の場合(貯湯ユニットに故障・異常がある場合)

- ・ 確認 如置後「リセット(警報解除)の方法」(P.89ページ)で故障表示をリセットしてください。
- ・ 末尾が「F」の場合は「末端ユニットに故障・異常がある場合」(P.89ページ)を確認してください。

表示	説明	確認・処置
—	リモコンの表示部に何も表示しない	電源プラグは差し込まれていませんか。 浴そうの水を一度全部抜いてから、再度浴そうの自動運転を行ってください。 (電源復旧後に浴そうの自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。)
002	残り湯検知異常	補助熱源運転継続時間超過
011	補助熱源運転継続時間超過 (給湯/お湯はり時)	補助熱源運転継続して乾燥させてください。 乾燥後リセットしてください。
012	かぶる追いだき時間超過	リセットしてください。
043	かぶる排水栓抜け検知	浴そうにかぶる排水栓がしてありますか。 お湯はりに中に排水しませんでしたか。
043	暖房水温水検知(自動運転時)	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
100	補助熱源運転異常 (排気温度異常)	
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	
112	点火不良(追いだき時)	
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断してはいないか確認してください。 リセットしてください。
122	立消え安全装置作動(追いだき時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
141	残火安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
142	残火安全装置作動(追いだき時)	
143	残火安全装置作動(暖房時)	
159	排熱回路温度異常	リセットしてください。
161	給湯回路温度異常	
173	暖房回路温度検知(少重)	
180	20DV誤作動	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
193	E-COM地絡	リセットしてください。
252	かぶる水流・エアリッチ異常 (お湯はり/追いだき時)	循環アダプターのフィルターのゴミが詰まっていはいないか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。「手入れ」(P.89ページ) 排水栓が閉まっていますか。 リモコンの表示に「かぶる水流」が表示されている場合は、「貯湯ユニットの水はり」(P.102ページ)の(5)~(7)に従って水強りを行ってください。 リモコン表示部
260	断水検知(ガスリッチ作動)	リモコン表示部 260 断水検知を切にして 給湯1分待ちを約3秒間 押し続けてください 交互表示 水張り運転(OOP表示)を 開始しない場合は 断水してはいないか 確認してください
290	中和器異常	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
300	外気温センサー異常	
309	排熱戻りセンサー異常	
310	補助熱源導入センサー異常	
311	給湯センサー異常	
312	かぶるセンサー異常	
319	貯湯1センサー異常	リセットしてください。
320	補助熱源導入センサー異常	
321	給湯センサー異常	
322	かぶるセンサー異常	
323	暖房戻りセンサー異常	
329	貯湯2センサー異常	
332	お湯はり温度異常	

表示	説明	確認・処置
339	貯湯3センサー異常	
342	かぶる住居の温度異常	
349	貯湯4センサー異常	
359	排熱戻りセンサー異常	
369	ラジエーターセンサー異常	
411	給湯水量センサー異常	リセットしてください。
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環回路異常	
430	水位電極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
510	元ガス電磁弁異常	
511	給湯ガス電磁弁異常(給湯/お湯はり時)	
512	給湯ガス電磁弁異常(追いだき時)	
513	暖房ガス電磁弁異常(暖房時)	
543	暖房回路温度検知(多量)	
560	お湯はり弁異常	
561	お湯タンク閉止弁異常	
562	お湯はり高温異常	
572	お湯はり高温異常	
579	タンクリフレッシュ運転異常(30分)	
589	暖房熱交換器温度検知	
593	送風機異常(給湯/お湯はり時)	
611	送風機異常(追いだき時)	
612	送風機異常(暖房時)	
613	送風機異常(暖房時)	
632	かぶる循環異常	循環アダプターのフィルターのゴミが詰まっていはいないか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。「手入れ」(P.89ページ) リセットしてください。
642	かぶるポンプ異常	リセットしてください。
643	暖房ポンプ異常	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
651	湯比列弁異常	リセットしてください。
659	湯比列弁異常	リセットしてください。
660	循環回路異常	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
661	水比列弁異常	リセットしてください。
681	タンク閉止三方弁異常	
700	制御基板異常	
710	制御基板異常	リセットしてください。
721	熱心交換器(給湯/お湯はり時)	
722	熱心交換器(追いだき時)	
723	熱心交換器(暖房時)	
730	制御基板設定不良	
731	制御基板異常	
733	制御基板異常	
740	台所リモコン通信異常	プレーカを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外貯水ユニットから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に エネファームコントロールセンターにご連絡ください。 に差し込んでください。
750	浴室リモコン通信異常	
760	リモコン通信異常	
763	インテリジェント通信異常 (暖房運転後通信異常90秒連続)	
769	充電ユニット通信異常	
920	中和器寿命(警告表示)	しばらくは使用できますが、中和器の交換が必要です。 エネファームコントロールセンターにご連絡ください。 (リセットしても運転できません。)
920	中和器寿命(機能停止)	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。
930	中和器寿命(機能停止)	
969	空気抜き異常 (給湯回路の水張り異常)	リセットしてください。
990	補助熱源運転異常 (排気温度異常)	エネファームコントロールセンターにご連絡ください。

故障かな？

運転動作モード一覧表

台所リモコンと浴室リモコンの表示部に運転動作を示す表示が出る場合があります。

表示	説明	確認・処置
OoD	給湯回路水抜き中	
OoF	暖房回路水抜き終了	
OoH	暖房試運転、システム試運転中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
OoP	給湯回路水張り中	
LLL	ふる試運転が完了	

安全装置

発電ユニット

安全装置	はたらき
ガス検知装置	発電ユニット内でガス漏れがあったときに自動的に運転を停止します。
過熱安全装置	発電ユニット内の温度が上昇した場合自動的に運転を停止します。
圧力センサ	発電ユニット内の圧力が上昇した場合自動的に運転を停止します。
ファン回転検出装置	送風機の回転数が一定数以外の場合に自動的に運転を停止します。
温度センサ	発電ユニットの制御温度が一定値以外の場合に自動的に運転を停止します。
停電安全装置	発電ユニットが停電した場合は自動的に運転を停止し、運転を停止します。
過電流防止装置	配線のショートなどで発電ユニットに過電流が流れた場合にヒューズが切れて、自動的に運転を停止します。
漏電安全装置	発電ユニットが漏電したときに、自動的に運転を停止します。
凍結予防装置	発電ユニット内のポンプで水を循環させ、配管類の凍結を防止します。 発電ユニット内でヒータを通电し、配管類の凍結を防止します。

貯湯ユニット

安全装置	はたらき
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残火安全装置	空たきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合自動的にガスを停止します。
空だし防止装置	給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふるの循環を検知しないと追いかしません。 暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。
停電安全装置	使用中に停電した場合自動的にガスを停止します。 再通电後は自動的に点火しません。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	貯湯ユニット内の温度が異常に上昇した場合自動的にガスを停止します。
過電流防止装置	内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過圧防止安全装置	熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	漏電したときに自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	高温のお湯が貯湯ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	断水したときに自動的に運転を停止します。 貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 停電中または運転していないときに高温で給湯しないよう水を混ぜます。
凍結予防装置	ポンプが貯湯ユニット内の水を循環させ、給湯・ふる・暖房回路および配管の凍結を予防します。

停電が発生したら？

停電が発生した場合

- ・近隣世帯も停電していませんか？この場合、電力会社の停電復旧までお待ちください。
- ・室内のブレーカーが落ちています。一度「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- ・連系盤内のブレーカーが落ちています。全てのブレーカーを一度「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- ・停電中もエネファームは稼働していますが、電力会社との契約上、送電はいたしません。

■「停電が復旧した場合、大きな落雷の後には」

- ①リモコンに故障表示していないか確認してください。「故障表示一覧表」(p.89ページ)
- ②リモコンの「給湯」スイッチを「入」にして、お湯が出ることを確認します。
うまくいかないときは、エネファームコールセンターにご連絡ください。

故障かな？

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合は使用できません。
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気をする

- ・ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。
- ・ただし、換気扇は回さないでください。
- ・十分に換気してから手順2以下を行ってください。

2 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

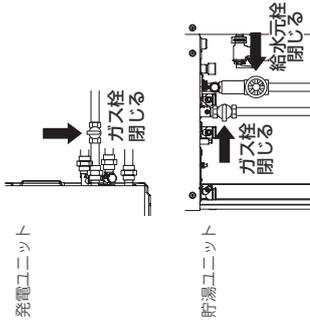
- ・台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。「浴室暖房を使う」(≒44ページ)、「暖房する」(≒48ページ)。
- ・台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

3 給湯栓を閉じる



7 エネファームコールセンター (0120-870486)に連絡する

6 ガス栓、給水元栓を閉じる

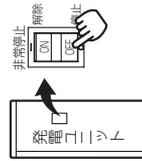


長く使っていただくために

日常の点検・手入れのしかた	96
点検・手入れの際のご注意	96
点検・手入れ前の準備	96
点検	96
手入れ	98
貯湯ユニット内の水を抜く方法	100
貯湯ユニットの水張り	102
タンクリフレッシュ機能について	103
冬の凍結による破損防止について	103
凍結予防装置による方法(自動)	103

4 貯湯ユニットの電源プラグを コンセントから抜く

5 発電ユニットの非常停止ス イッチを「OFF(停止)」にする



日常の点検・手入れのしかた

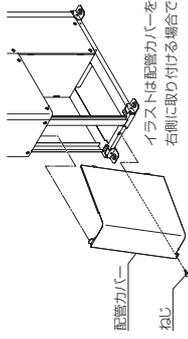
点検・手入れの際のご注意

⚠️注意

- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はエネファームコールセンター(0120-870486)にご連絡ください。

点検・手入れ前の準備

貯湯ユニットの配管カバーは はずしかた



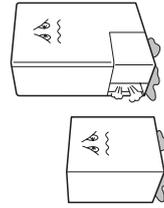
配管カバーのねじ(1個)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取り付けてください。

点検 (日常)

ガス漏れ・水漏れ

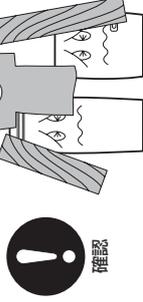
⚠️警告

配管などからガス漏れしていないことや配管などから水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。



(日常)

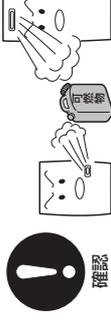
排気部およびその周囲



⚠️警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



⚠️警告

発電ユニットや貯湯ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

その他の点検

- ・発電ユニット、貯湯ユニット等の固定、損傷、変形の有無を確認してください。
- ・発電ユニット、貯湯ユニット等の腐食、汚れの有無を確認してください。
- ・発電ユニット、貯湯ユニットの異音、異常な振動の有無を確認してください。
- ・発電ユニット、貯湯ユニットの配線の損傷やアース(接地線)の外れがないことを確認してください。
- ・発電ユニット、貯湯ユニットが異常な高温になっていないことを確認してください。
- ・リモコンの表示部に異常がないこと、エラーの表示がないことを確認してください。

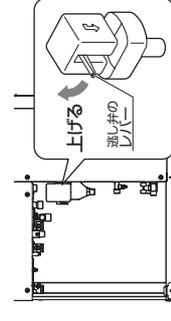
(1年に2~3回以上)

逃し弁の確認(貯湯ユニット)

⚠️注意

逃し弁から熱いお湯が出る場合がありますので手などにかからないように注意してください。
また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますが、注意してください。

- (1)配管カバーをはずします。
- (2)逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
- (3)逃し弁のレバーを元の位置に戻します。



配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

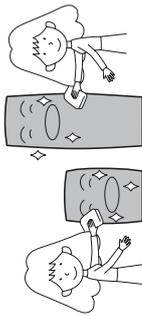
長く使っていただくために

日常の点検・手入れのしかた

手入れ

(適時に)

ホコリ



外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけて拭き取ってください。

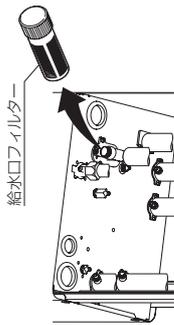
フィルターの掃除



浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはらずして菌ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。
ご使用時には必ず取り付けてください。

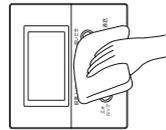
給水口フィルターの掃除

- (1) 給湯]スイッチを「切」にします。
- (2) 配管カバーをはずします。(※96ページ)
- (3) 給水元栓を閉じます。
- (4) 給水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- (5) 元通りに給水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



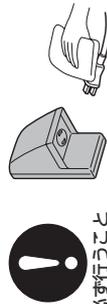
底から見たイラストです。

リモコン



水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・おがき粉・ガラスクリーナー等は使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

電源プラグのお手入れをする



必ず行うこと

警告

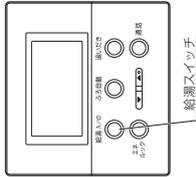
とどききは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると強気などで絶縁不良になり火災の原因になります。
電源プラグは発電機停止中に抜いてください。

(1年に2～3回程度)

貯湯ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。
貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- (1) 浴そうの排水栓をはずします。
- (2) 循環アダプターをはずします。
- (3) 台所リモコンの(給湯)スイッチを「切」にします。
- (4) 台所リモコンのふたを開き、(設定)スイッチの「+」を約3秒間押しします。
表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの(暖房)が点灯中も受け付けません。
全ての暖房末端機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房末端機のスイッチ以外は受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
(5) 「00P」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

貯湯ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- (1) 貯湯ユニット内の水を抜く方法(※100ページ)に従って水抜きを行ってください。
- (2) 水抜き後、「貯湯ユニットの水張り」(※102ページ)に従って水張りを行ってください。

(4～6年に1回程度)

給水用具(逆流防止装置)について(有料)

給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検はエネファームコールセンターにご相談ください。

長く使っていただくために

日常の点検・手入れのしかた

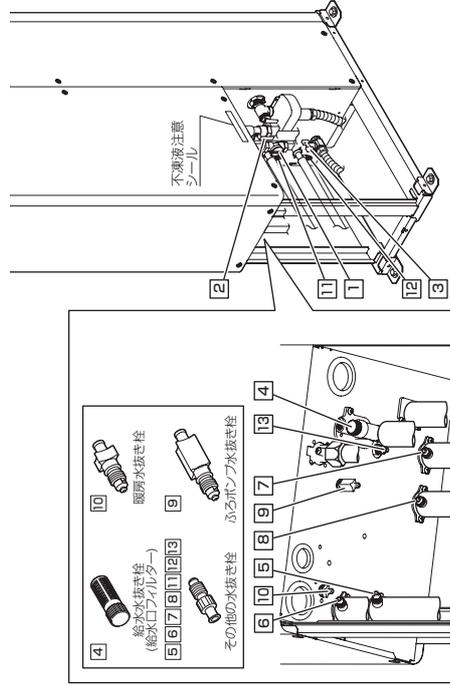
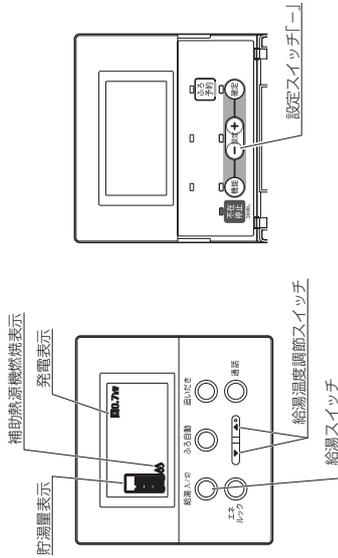
貯湯ユニット内の水を抜く方法

- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取り付けてください。
- **「点検・手入れ前の準備」**([p.96](#)ページ)
- 水抜きを行った場合は、エネファームコムセンター(0120-870488)にご連絡ください。
- 場合によっては、確認点検をすることがあります。
- 暖房回路に不凍液を使用している場合は(8)の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「**不凍液が入っています**」)が点検パネルの下側に貼られています。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。
- リモコンに発電マークが表示されていない(発電ユニット停止)ことを確認してください。([p.18](#)ページ)
- 再使用時は「**貯湯ユニットの水張り**」([p.102](#)ページ)に従ってください。

- (1) 給湯設定温度を40℃に設定します。
 - (2) すべての給湯栓を開きお湯を出します。
台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源燃焼表示が点灯することを確認します。
貯湯量表示が消灯している場合は、この操作は不要です。
 - (3) リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
 - (4) すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を閉じます。
 - (5) 発電設定メニューの(発電運転)を停止します。([p.51](#)ページ)
- 発電していた場合は発電表示が約4時間点滅してから消灯します。
- 発電表示が消灯していることを確認してから(6)以下を行ってください。
- (6) 浴さうのお湯を排水します。
 - (7) ガス栓 **1**、給水元栓 **2** を閉じます。
 - (8) すべての給湯栓(シャワーなどを含む)・排水栓 **3** を開きます。
このとき台所リモコンの表示部に「**260**」を表示します。
 - (9) 給水抜き栓 **4** をはずし、排熱「**高**」水抜き栓 **11**・排熱「**低**」水抜き栓 **12**・給水抜き栓 **13** を緩めます。
 - (10) 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「**-**」を約3秒間押しします。
表示部に「**00d**」の点滅と「**タンク排水中**」を表示します。
(1)～(9)の操作を行わずに設定スイッチの「**-**」を押ししても受け付けません。
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
 - (11) 暖房「戻り」水抜き栓 **5**・暖房「行き」水抜き栓 **6**・暖房水抜き栓 **10** を緩めます。
暖房回路に不凍液を使用している場合は緩めないでください。
 - (12) 追いき「行き」水抜き栓 **7**・追いき「戻り」水抜き栓 **8**・ふるろポンプ水抜き栓 **9** を緩めます。
 - (13) 排水栓 **3**・水抜き栓 **4**～**13** から水が出なくなる、または約1時間後に「**00d**」の点滅が「**260**」の点滅に変わると水抜きは完了です。
 - (14) すべての水抜き栓を元通りに閉じ、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉じます。
 - (15) 電源プラグをコンセントから抜きます。

警告

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後などは高温水が排水される場合があります。



長く使っていただくために

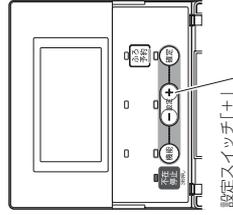
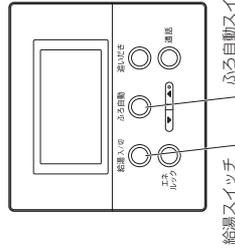
日常の点検・手入れのしかた

貯湯ユニットの水張り

再使用方法

- ・水張り時には浴そのの循環アダプターから水が出ますので、浴そのの排水栓をはずしてください。
- ・排水栓・水抜き栓の位置は「貯湯ユニット内の水を抜く方法」のイラスト(eP.100ページ)を参照してください。
- ・水張り時間は約20分間かかります。
- ・水張り中は他の運転操作をしないでください。

- (1) 配管カバーをはずして排水栓 ③・すべての水抜き栓 ④ ~ ⑬・すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。
- (2) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- (3) リモコンの表示部に「260」が表示します。
- (4) 給水元栓 ② を開きます。
- (5) 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押しします。
表示部に「00P」が点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給水元栓 ② が充分開いていないと設定スイッチの「+」を押しても受け付けません。
【給湯】スイッチが入り、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房末端機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房末端機のスイッチ以外には受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (6) 「00P」が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
- (7) 給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。
- (8) ガス栓 ① を開きます。
- (9) 配管カバーがある場合は通りに取り付けます。



タンクリフレッシュ機能について

- ・貯湯タンク内の雑菌繁殖を防止するため、定期的に水温タンク内全体の温度を上昇させる「タンクリフレッシュ機能」が搭載されています。
- ・この機能が作動している場合、台所リモコンにマークが表示されます。
- ・タンクリフレッシュ機能作動中は補助電源機が約30分稼働し、貯湯タンク内を沸き上げます。(所要時間は、気温・水温などによって異なります。)

(注意！) 以下の条件の場合、タンクリフレッシュ機能は機能しません。

- ・台所リモコンで「エネファームを全停止する(不在停止)」を設定している場合
 - ・給湯を頻繁に一定量使用している場合
- ※本機能作動中は、補助電源機の稼働音が断続的に発生しますが故障ではありません。

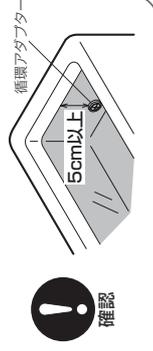
冬の凍結による破損防止について

冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、発電ユニット・貯湯ユニット・配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

凍結予防装置による方法(自動)

浴そのの水位の確認

必ず循環アダプターより5cm以上給水してください。
浴その内の水を循環させ、貯湯ユニット内のふる経路と
進んだ配管の凍結を予防します。



注意

- ・冬の凍結による破損防止のため、発電ユニットの漏電安全装置を切ったり、貯湯ユニットの電源プラグは抜かないでください。
- ・停電した場合や電源プラグを抜くと「凍結予防装置による方法(自動)」では凍結予防装置が作動しないので効果がありません。「貯湯ユニット内の水を抜く方法」(eP.100ページ)を行ってください。
- ・凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。再使用时はすべての給湯栓(シャワーなどを言む)を開いて水が出ることや、貯湯ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

長く使っていただくために

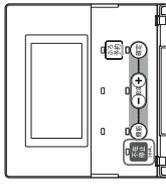
その他

災害時などにお湯を取り出す方法	106
リモコンの初期設定一覧	107
音声ガイド一覧	108
台所リモコンでの操作	108
浴室リモコンでの操作	109
エネルギースイッチでの操作	110
仕様	111
システム全体	111
発電ユニット	111
貯湯ユニット	112

災害時などにお湯を取り出す方法

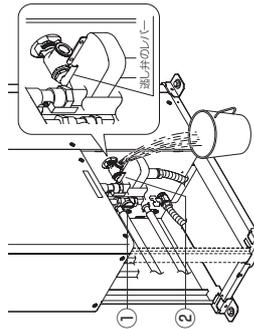
断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

台所リモコン



1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

- ・ 台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。「浴室暖房を使う」(※44ページ)、「暖房する」(※48ページ)
- ・ 台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。



2 電圧を約3秒間押す

- ・ 不在停止ランプが点灯し、エネファームが停止します。発電はすぐに停止しません。
- ・ 緊急の場合はすぐに手順①以下を行ってください。
- ・ 停電時はこの操作を行う必要はありません。

3 電源プラグを抜く

- ・ 緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。

4 配管カバーをはずす

配管カバーをはずしたイラストです。



警告
取水中に熱湯が出ることもあり、やけどのおそれがあります。



注意
飲用しないでください。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- ・ 貯湯ユニットの水張り(※102ページ)に従って水張りを行ってください。
- ・ 通電していない状態が24時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。その後は通常通りに使用できます。「現在時刻の設定」(※24ページ)

リモコンの初期設定一覧

項目	初期設定
時刻	PM0:00(点滅)
12h/24h	12h
給湯温度設定	40℃
ふる設定温度	40℃
ふる自動運転の予約時刻	PM5:00
ふる水位	5
保温時間	4.0時間
湯はり中断	する
浴室暖房運転	停止
浴室暖房運転の予約時刻	

項目	初期設定
暖房静音時間	
暖房運転の設定	OFF
発電運転	運転

「エネルギーリアの設定」で初期化できるもの

「リモコン設定初期化」で初期化できるもの

項目	初期設定
電気の目標値	---
ガスの目標値	---
お湯の目標値	---
水道の目標値	---
購入電気単価	20円/kwh
販売電気単価	20円/kwh
ガス単価	0円/m ³
水道単価	200円/m ³
光熱費計算	ガス+電気
達成マーク表示有無	する
達成マーク種類	花
達成マーク表示内容	電気使用量
表示ジャンル先	今月
エネルギーモニタ	トップ+待機
今日の情報表示	する
エネファーム発電量(表示)	する
太陽光発電量(表示)	する
電気使用量(表示)	する
ガス(表示)	する
お湯(表示)	する
水道(表示)	する
光熱費(表示)	する
グリーン指数(表示)	する
発電予定(表示)	する
購入電気(表示)	しない
販売電気(表示)	しない
エネルギー金線表示	しない

項目	初期設定
音声ガイドの音量	2
音声ガイドの速さ	3
音声ガイドの音程	3
操作音量	2
表示の明るさ	4
表示コントラスト	5
表示白/黒反転	しない
表示画面省エネモード	明-暗
標準バックライト色	1
発電時バックライト色	1
インターホン(通話)の音量	2

その他

音声ガイド一覧

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など	浴室リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音響[00(切)]10(切)10(切)のとき
給湯「入」	55℃以上	♪ あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	48℃以下	♪	—
給湯「切」	♪	♪	—
現在時刻が未設定	給湯(押す)	時計を合わせてください	—
台所リモコン優先のとき	給湯温度 55℃以上	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます
	給湯温度 48℃以下	お湯の温度が○○℃に変更されました	お湯の温度が○○℃に変更されました
浴室リモコン優先のとき	給湯温度 上下	ビビビビ 変更できません 優先を確認してください	ビビビビ (浴室リモコンのみ)
ふる自動	「入」	お湯はり・沸き上げ後 お湯はりをします	—
	現在時刻が設定済み	♪ お風呂が沸きました	—
ふる予約「入」	現在時刻が未設定	お湯はりが(午後・午前)○○時に予約されました	—
	現在時刻が未設定	ビビビビビ 予約できません 時計を合わせてください	ビビビビビ (台所リモコンのみ)
追いだし	沸き上げ後	追いだきをします	—
	通話が自動的に終了するとき	♪ お風呂が沸きました ♪ 通話を終了します	—
不在停止のとき	不在停止(約3秒間押す)	不在停止します	—
	不在停止のとき	不在停止を解除します	—
機能 設定	設定	変更されました	—
	操作を誤ったとき	ビビビビビ 受付できません 確認してください	ビビビビビ (台所リモコンのみ)
グリーン指輪の記録を更新した翌日 にいずれかのスイッチを押したとき	—	昨日は記録を更新しました	—

♪はメロディーが鳴ることを表しています。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など	浴室リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音響[00(切)]10(切)10(切)のとき
給湯「入」	55℃以上	♪ あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	48℃以下	♪	—
給湯「切」	♪	♪	—
現在時刻が未設定	給湯(押す)	時計を合わせてください	—
浴室リモコン優先のとき	給湯温度 55℃以上	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます
	給湯温度 48℃以下	お湯の温度が○○℃に変更されました	お湯の温度が○○℃に変更されました
台所リモコン優先のとき	給湯温度 上下	ビビビビ 変更できません 優先を確認してください	ビビビビ (浴室リモコンのみ)
	「入」	お湯はり・沸き上げ後 お湯はりをします	—
ふる自動	お湯はり	♪ お風呂が沸きました	♪ お風呂が沸きました
	ふる温度 上下	ふる温度○○℃で お湯はりをします	—
水位キー「切」	水位キー「切」	水位キーを解除します	—
	水位キー「入」	水位キーを閉鎖します	—
追いだし	追いだし	追いだきをします	—
	たし湯	たし湯をします	—
たし水	たし水	たし水をします	—
	通話が自動的に終了するとき	♪ 通話を終了します	♪ 通話を終了します
機能 設定	設定	変更されました	—
	操作を誤ったとき	ビビビビビ 受付できません 確認してください	ビビビビビ (浴室リモコンのみ)

♪はメロディーが鳴ることを表しています。

その他

音声ガイド一覧

エネルギースイッチでの操作 (台所リモコン、浴室リモコン共通)

項目	音声ガイド
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します
今日の情報	今日の情報を表示します
エネファーム発電量	発電の情報を表示します
太陽光発電量	電気の使用量を表示します 目標を達成しています(※1)
電気使用量	電気の情報を表示します
購入電気	電気の情報を表示します
販売電気	電気の情報を表示します
ガス	ガスの情報を表示します 目標を達成しています(※1)
お湯	お湯の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
水道	水の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
光熱費	光熱費の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
グリーン指数	グリーン指数を表示します 今日(昨日)の記録を表示します(※2) 昨日は記録を更新しました(※3) 記録を表示します(※4)

※1の音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。
※2の音声ガイドは今日と昨日のグリーン指数を表示した場合がございます。
※3の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合がございます。
※4の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合がございます。

仕様

システム全体

項目	記入内容
品名	エネファーム(LPガス/都市ガス13A仕様)
種類	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
機能	電力・給湯供給
設置方式	屋外式据置形
ユニット構成	発電ユニット+貯湯ユニット
燃料	LPガス/都市ガス13A
供給	市水(併用時を除く)
電源	単相3線式100/200V(50/60Hz併用)
運転形態	系統連系運転
運転範囲	-5℃~40℃

発電ユニット

項目	記入内容
品名	FOP-070CPC2
型式	FOP-070CPC2
種類	FOP-070CPC2
構造	固体酸化物形
構造	バックージ型
定格発電力	700W
定格熱出力	655W
定格発電効率(LHV)	45%
定格排熱回収効率(LHV)	42%
定格総合効率(LHV)	87%
熱出力温度	75℃
起動時間	約120分
燃料	LPガス
燃費	1.56kW 参考：LPG低位発熱量(LHV)=25kWh/m ³ 13A低位発熱量(LHV)=11kWh/m ³
騒音値	38dB(A)
外形寸法	高さ900mm 幅563mm 奥行き302mm(突起物含まず)
電気出力方式	単相3線式100/200V(50/60Hz併用)
質量	90kg(乾燥)
安全装置	ガス検知装置、過熱安全装置、圧力センサー、ファン回転検出装置 温度センサー、停電安全装置、過電流防止装置、漏電安全装置 凍結予防装置

その他

仕様

貯湯ユニット

項目	記入内容
品名	SFCG91 EN (Eネフアーム貯湯ユニット)
型式	SFCG91 EN
設置方式	屋外式隠蔽形
給気方式	強制排気式
外形寸法	高さ1,760mm 幅740mm 奥行310mm
重量	94kg(海水時約184kg)
基	R1/2(15A)
給水	R3/4(20A)
給湯	R3/4(20A)
ふろ(住・良)	QF16ジョイント
暖房(住・良)	QF16ジョイント
接続	R1/2(15A)
排熱(高・低)	R1/2(15A)
排水	R1/2(15A)
オーバーフロー	R1/2(15A)
電源	AC100V 50/60Hz
信号線	2芯
定格消費電力	239/239W(給湯+ふろ+暖房)
凍結予防ヒーター	244/244W
点火方式	連続スパーク点火式
運転能力	1.22~41.9kW(0.7~24号)
給湯時最大出湯量	24L/min(貯湯タンク含む)
給湯時最低作動流量	ON: 2.7L/min OFF: 1.5L/min
給湯時最低作動水圧	9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
減圧弁圧力	370kPa(3.78kgf/cm ²)
追い出し弁圧力	12.0kW(10.300kcal/h)
暖房能力	強制循環式
運転能力	17.4kW(15,000kcal/h)(75℃時)
安全装置	立消き安全装置、排気安全装置、空だき防止装置、停電安全装置、補助熱交換器防止装置(通野ヒューズ)、通電流防止装置、通圧防止安全装置、ファン回転検出装置、凍結安全装置、凍結防止装置、負圧防止安全装置、高温出湯回避装置、凍結予防装置
付属品	コネクタ(コード)一式

使用都市	ガス種	ス	1時間あたりのガス消費量		
			給湯・ふろ同時使用	最大	最小(参考値)
都	ガス	(13A)	44.1kW (37,900kcal/h)	44.1kW (37,900kcal/h)	4.5kW (3,900kcal/h)
L	P	ガス	44.1kW (37,900kcal/h)	4.41kW (3,715kg/h)	4.5kW (0.32kg/h)

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

その他

故障・緊急時のお問い合わせ先

JX日鉱日石エネルギー エネファームコールセンター
フリーダイヤル 0120-870486
受付時間：24時間

こんな時はお気軽にお問い合わせください

- ・ 装置が停止した対処方法がわからない。
- ・ 故障対応について、取扱説明書を見ても対応方法がわからない。
- ・ その他、エネファームについてお困りになっていること。



危険



連絡する

ガスくさいときはガス栓を閉め、火気に注意して、
ガス供給会社にご連絡ください。

67064179030000